

FILE No. 7
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 3

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
[保健福祉部] 管理課 (その1)	156		厚生部一般管理
	158		民生(児童)委員活動
	159		民生(児童)委員協議会運営助成
	160		社会福祉協議会に対する助成等
	161		生業資金
	162		応急小口資金
	164		戦没者遺家族等援護
	166		行旅病人等援護
	167		助け合い運動等
	170		地域福祉活動立上げ支援
	171		社会福祉基金
	172		ボランティア活動振興事業委託
	173		ハンディキャブ運行事業に対する助成委託
	174		ボランティアセンター等維持管理
	175		ボランティア活動振興事業助成
	176		保健福祉サービス調整会議運営
	177		保健・福祉行政推進会議運営
	178		成年後見制度活用検討委員会
	179		高齢者等サービス調整チーム運営
	180		高齢者等在宅サービス研究会運営
	181		福祉のまちづくりの啓発・PR
	182		福祉マンパワー確保推進委員会運営
183		福祉人材修学資金貸付	
228		施設建設助成	

次のページへ

[保健福祉部]管理課(その2) / 国民健康保険課(その1)

次の次のページへ

国民健康保険課(その2) / 国民年金課

FILE No. 7
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 3

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
[保健福祉部] 管理課 (その1)	287		女性福祉資金
	290		災害弔慰金・災害障害見舞金
	291		災害見舞金
	292		一時避難所の設置
	327		高齢者在宅サービスセンター方南ふれあいの家整備
	328		高齢者在宅サービスセンター松浜ふれあいの家整備
	345		高齢者在宅サービスセンター宮前ふれあいの家建設
	346		福祉事務所改築 東福祉事務所
	347		福祉事務所改築 西福祉事務所
	349		障害者集会施設建設
	350		法外援護事業
	353		生活保護費(特別見舞金)
	415		少子化対策臨時特例交付金事業(区立保育園施設設備整備)
	416		児童館改築(荻窪北児童館)
	427		保育園改築(高井戸保育園)
国民健康保険課(その1)	1000		管理関係事務(庶務事務)
	1001		資格賦課関係事務
	1002		給付関係事務
	1003		収納関係事務
	1004		国民健康保険運営協議会
	1005		国民健康保険事業の普及啓発
	1006		東京都国民健康保険団体連合会負担金(国民健康保険)
	1007		国民健康保険の給付等
	1008		他制度への拠出金

[前のページへ](#)

[次のページへ](#)

[保健福祉部]管理課(その1)

国民健康保険課(その2) / 国民年金課

FILE No. 7
保健福祉部

ファイルは全22ファイルあり、評価表の見方はFILE No. 1-1にあります。
評価結果の一覧は、FILE No. 1-1、1-2の各課総括表をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

3 / 3

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
国民健康保険課(その2)	1009	1	保養施設
	1009	2	健康づくり事業
	1010		医療費通知
国民年金課	354		福祉年金事務
	355		被保険者資格管理事務
	356		保険料収納事務
	357		受給者関係事務

[前のページへ](#)[\[保健福祉部\]管理課\(その2\) / 国民健康保険課\(その1\)](#)[前の前のページへ](#)[\[保健福祉部\]管理課\(その1\)](#)

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		厚生部一般管理				整理番号	156		細番号				
所属部課名		保健福祉部 管理課		コード	910101		連絡先電話番号	1343		昨年度整理番号	144		
係名 庶務係				上位施策名						NO			
予算事業名 厚生部一般管理				コード	17400		保健福祉施策の総合的推進				21		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区組織条例								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 厚生部職員				(2) 杉並区職員の旅費に関する条例								
					(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 事務事業の執行に必要な消耗品の購入、職員への旅費の支給などを行う。「福祉事業概要」を発行し、関係各課や区議会議員に配付する。				活動指標名(式)								
					(1) 厚生部職員数 (2) 福祉事業概要発行部数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 職員が仕事を進めていくうえでの基礎的条件を満たす。				成果指標名(式)									
				(1) 職員旅費支給額 3,807,830円 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区の保健福祉施策を推進する。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		人	595	505	496	496	503					
	活動指標(2)		部数	300	300	300	300	600					
	成果指標(1)												
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,881	11,612	10,179	7,642	7,923					
	職員数(正規 非常勤)		人	1.72	2.81	2.81	2.81	2.91	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,606	25,495	25,495	25,495	26,402	活動指標(1)の13年度計画数は、保健福祉部の職員のうち本事業の対象である旧厚生部に属する職員数である。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	30,487	37,107	35,674	33,137	34,325					
	単位あたりコスト ÷		円	51,238	73,479	71,924	66,809	68,241					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0			0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	30,487	37,107	35,674	33,137	34,325						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		一時高齢者福祉部が設けられるなど、社会情勢・区民ニズの変動とともに、厚生部を取り巻く区の組織も大きく変動してきた。厳しい財政状況のもとで、部の大括り化が行われ、平成13年4月1日から、高齢者福祉部他3部と厚生部が統合され、新たに保健福祉部とされた。厚生部一般管理の対象は、平成13年度は、旧厚生部職員となっている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		高齢化のさらなる進展等の諸情勢の変動に伴い、区の保健福祉施策の執行体制の変動が起こり得る。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民生（児童）委員活動				整理番号	158		細番号				
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90201		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	147				
係名 地域福祉係		上位施策名						NO					
予算事業名 民生（児童）委員活動		コード	17800		地域福祉の基盤整備				35				
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		23 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 民生委員法							
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）		(2) 民生委員法施行令							
						(3) 児童福祉法							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	民生委員・児童委員の調査、相談活動等を行うための活動費を支給する。				活動指標名(式)							
						(1) 調査・相談活動件数							
					(2) 民生委員・児童委員数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	民生委員・児童委員が福祉を必要とする人に、円滑に相談活動等を行えるように支援する。				成果指標名(式)								
					(1) 調査・相談活動件数 ÷ 現委員数								
					(2) 活動委員数 ÷ 現委員数								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 福祉を必要とする地域住民の相談に応えられる環境を整備することが、地域福祉の推進につながっている。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標(1)		件	33,580	33,512	33,500	21,120	22,000					
	活動指標(2)		人	419	418	423	418	423					
	成果指標(1)		件	80	80	79	50	54					
	成果指標(2)		%	99	99	99	98	99					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	45,266	44,938	46,756	44,866	47,626					
	職員数(正規 非常勤)		人	3.30	3.99	4.19	4.19	3.22	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	29,941	36,201	38,016	38,016	29,215					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	75,207	81,139	84,772	82,882	76,841					
	単位あたりコスト ÷		円	2,240	2,421	2,531	3,924	3,493					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円	41,531	44,070	45,863	44,019	44,366				
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	41,531	44,070	45,863	44,019	44,366				
差引:一般財源 -		千円	33,676	37,069	38,909	38,863	32,475						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和25年当時民生委員の定員数は140名で、昭和48年には348名となり、現在は423名となった。また、昭和48年には相談件数が8,796件であったが、平成12年度には21,120件と2.4倍の増加をたどっている。これは、委員が担当地域の相談活動をくまなく行っている成果であり、近年、相談内容の複雑化や高齢者の増加によって委員の活躍の場が広がっている。										
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		近隣との関係が希薄になっている反面、親身になって相談活動を行うとプライバシーが守られていない等の苦情が入る場合があり、民生委員・児童委員活動が難しくなっている。										
	今後の予測		今後ますます近隣関係が希薄になっていくことにより、民生委員・児童委員活動は重要になっていくが、一方プライバシー保護への配慮も必要となってくる。少子化・高齢化が進行するなど、社会情勢の変化や長引く不況により、区民の生活不安は高まっていると思われる区民と各関係機関を結ぶ民生委員・児童委員の役割は増大していくと予想される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民生（児童）委員協議会運営助成				整理番号	159		細番号					
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	148					
係名 地域福祉係		上位施策名						NO						
予算事業名 民生（児童）委員活動		コード	17800		地域福祉の基盤整備				35					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		42 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 民生委員法									
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区民生委員児童委員協議会		(2) 民生委員法施行令									
					(3) 杉並区民生委員児童委員協議会に対する助成金交付要綱									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		民生委員・児童委員の知識の修得と相談活動を援助するため、地区協議会が行う会議や自主研修、講演会に対する経費の一部を助成する。		活動指標名(式)									
					(1) 地区協議会参加者数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		地区協議会で自主研修や部会別研修を行うことにより、民生委員・児童委員の資質の向上につなげる。		成果指標名(式)										
				(1) 研修・講演会等開催件数										
				(2)										
				意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
				福祉を必要とする地域住民の相談等を地区協議会などで問題解決策を協議することにより、地域福祉の推進につながっている。										
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		計画		年度			
指標	活動指標(1)		人	4,277		4,411		4,609		4,308		4,609		
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		件	174		163		165		157		170		
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,094		6,367		5,952		5,948		5,952		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30		0.36		0.38		0.38		0.28		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,722		3,266		3,448		3,448		2,540	
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0	
	総事業費 + +		千円	8,816		9,633		9,400		9,396		8,492		
	単位あたりコスト ÷		円	2,061		2,184		2,039		2,181		1,843		
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円	2,945		3,015		3,045		3,012		3,045	
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 + +		千円	2,945		3,015		3,045		3,012		3,045	
差引:一般財源 -		千円	5,871		6,618		6,355		6,384		5,447			
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		助成開始当初、地区協議会は7地区あり、昭和48年からは13地区となり、民生委員・児童委員活動も広範囲にわたるようになった。民生委員法改正により、委員の役割が明確化され、地域福祉の拠点となるよう民生委員児童委員協議会活動への期待がより高まってきている。											
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		地域に根付く団体として相談活動を行い、よろず相談窓口を設置する等、地域住民が安心して生活できるよう期待や要望が高まっている。											
	今後の予測		様々な社会不安の高まりに対し、地域住民が安心して生活し、速やかに相談への対応ができるよう、自主研修等を強化・充実させることで、委員の一層の資質の向上が求められている。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		社会福祉協議会に対する助成等			整理番号	160		細番号			
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	149		
係名 地域福祉係				上位施策名				NO			
予算事業名 社会福祉協議会に対する助成等		コード	18000		地域福祉の基盤整備				35		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成			41 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有			平成 年度		(1) 社会福祉法第58条、第107条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			(2) 杉並区社会福祉協議会に対する助成の手續に関する条例							
	区民及び社会福祉協議会事務局職員、社会福祉協議会会員			(3) 杉並区社会福祉協議会補助金交付要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 社会福祉協議会に対して、職員の人件費及び普及宣伝活動・地域福祉活動等に係る経費の一部を補助する。				活動指標名(式)						
					(1) 個人会員数 (2) 社協一般会計事務費						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 社会福祉協議会の自主的な取り組みを強化することにより、地域福祉活動が推進される。				成果指標名(式)							
				(1) 社協の自主財源率 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 地域福祉の推進を図ることができる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		人	2,990	2,640	3,364	1,893	2,188			
	活動指標(2)		千円	230,619	266,204	256,491	248,973	200,482			
	成果指標(1)		%	69	79	72	68	60			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	72,178	78,965	72,432	79,985	81,865			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.48	0.52	0.54	0.54	0.31	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,355	4,718	4,899	4,899	2,813			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	76,533	83,683	77,331	84,884	84,678			
	単位あたりコスト ÷		円	25,596	31,698	22,988	44,841	38,701			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -		千円	76,533	83,683	77,331	84,884	84,678				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		創設当初から事務局人件費(H7年以降10人)及び一部事務費を助成している。区の補助額はH5 50,678千円、H12 79,962千円と増加傾向にあり、一方会員数はH5 3,724人、H12 2,133人と減少傾向にある。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		長引く不況や高齢化・少子化等社会環境の変化により、住民のニーズが多様化している。改正社会福祉法でも地域福祉について社協の役割を規定化したので、今後社協への期待はさらに高まるものと思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生業資金				整理番号	161		細番号				
所属部課名		保健福祉部 管理課		コード	90104	連絡先電話番号	1355		昨年度整理番号	150			
係名		地域福祉係			上位施策名				NO				
予算事業名		生業資金等貸付		コード	18200	地域福祉の基盤整備			35				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		29 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区生業資金貸付条例						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 同施行規則								
	一般金融機関から融資を受けることが困難な区内在住の個人事業主		(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)										
個人事業主からの融資の相談に応じ、借受資格の審査及び事業所調査を実施したうえで貸付を決定する。貸付後7年以内に償還できるよう債権を管理する。		(1) 貸付件数											
		(2) 貸付金額											
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)											
区が事業用（運転・設備）資金を低利で融資し、その融資で自立した生計を立てる。		(1) 償還率(当該会計年度)											
		(2) 償還率(制度開始からの累積)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績			年度		
指標	活動指標(1)		件	22	15	34	9	22					
	活動指標(2)		千円	35,690	26,320	52,595	15,320	43,200					
	成果指標(1)		%	20	20	20	18	20					
	成果指標(2)		%	81	82	85	84	85					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	35,894	26,590	52,887	15,545	43,468					
	職員数(正規・非常勤)		人	2.30	0.00	2.21	0.00	1.71	0.00	1.71	0.00	1.03	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	20,868	20,051	15,515	15,515	9,345					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	56,762	46,641	68,402	31,060	52,813					
	単位あたりコスト ÷		円	2,580,086	3,109,422	2,011,819	3,451,092	2,400,600					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	46,754	46,552	39,362	43,301	40,544				
		特定財源計 ++		千円	46,754	46,552	39,362	43,301	40,544				
差引:一般財源 -		千円	10,008	89	29,040	-12,241	12,269						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		(単位:千円) S29年度 貸付47件 貸付額 1,410 H12年度 貸付 9件 貸付額15,320 (開始当初からの累計)貸付3,106件 完納2,598件 貸付額1,848,065千円 償還額1,536,629千円										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		<ul style="list-style-type: none"> ・連帯保証人を必要としない貸付制度にしてほしい。 ・貸付限度額を上げてほしい。 ・簡易な申し込みにより貸付を受けたい。 										
	今後の予測		長期化する景気の低迷により、行き詰まる事業主が増えていき償還が困難になるケースが増加する。あわせて、投資意欲が減少し、借受申し込み件数も減少すると思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		応急小口資金				整理番号	162		細番号		
所属部課名 保健福祉部 管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1355		昨年度整理番号	151		
係名 地域福祉係		上位施策名						NO			
予算事業名 生活業資金等貸付		コード	18200		地域福祉の基盤整備				35		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区応急小口資金貸付条例						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 同施行規則								
	区内在住の低所得世帯主。		(3)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 災害や病気などで急に資金を必要とし、他から借受けることが困難な低所得世帯主に、借受資格等の審査のうえ無利子で貸付ける。貸付後は債権を管理する。				活動指標名(式)						
				(1) 貸付件数							
				(2) 貸付金額							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 資金を無利子で貸付けることにより、安定した生活を維持する。				成果指標名(式)							
				(1) 償還率(当該会計年度)							
				(2) 償還率(制度開始からの累積)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度	年度			
指標	活動指標(1)	件	120	150	129	83	135				
	活動指標(2)	千円	17,115	18,715	17,429	8,768	17,257				
	成果指標(1)	%	15	17	18	17	18				
	成果指標(2)	%	79	79	80	81	82				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,228	18,913	17,657	8,965	17,488			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.40 0.00	1.51 0.00	1.31 0.00	1.31 0.00	1.03 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	12,702	13,700	11,886	11,886	9,345			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	29,930	32,613	29,543	20,851	26,833			
	単位あたりコスト ÷		円	249,418	217,422	229,013	251,212	198,764			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	10,842	12,829	13,022	12,998	10,573		
		特定財源計 + +		千円	10,842	12,829	13,022	12,998	10,573		
差引:一般財源 -		千円	19,088	19,784	16,521	7,853	16,260				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		(単位:千円) S48年度 貸付62件 貸付額 2,395 H12年度 貸付 83件 貸付額8,768 (開始当初からの累計) 貸付3,835件 完納2,805件 貸付額420,286千円 償還額335,659千円								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・連帯保証人を必要としない貸付制度にしてほしい。 ・理由を問わず貸付けてほしい。								
	今後の予測		長期化する景気の低迷により、相談件数が減少することはないと思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		戦没者遺家族等援護				整理番号	164		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90104	連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	155	
係名				地域福祉係		上位施策名			NO		
予算事業名				戦没者遺家族等援護		地域福祉の基盤整備			35		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		27年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 恩給法 (2) 戦傷病者戦没者遺家族等援護法 (3)		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		戦傷病者及び戦没者等遺家族				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				各種特別給付金・弔慰金受付及び国債交付等、恩給受付及び指導		活動指標名(式)		(1) 申請の相談・受理・進達の件数 (2)		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				申請・受理・進達・相談を受け付け、手続きを円滑に進め、漏れのないようにする。		成果指標名(式)		(1) 裁定を受けた人数 ÷ 受付件数 (2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 手続きを支援することで時効失権を防ぎ、遺族に対する経済的援助ができる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		件	538	107	149	87	50	50	58.3	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	92	82	90	69	70	100	76.6	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14	23	33	31	30	特記事項		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.38	0.25	0.27	0.27	0.27			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,448	2,268	2,450	2,450	2,450			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	3,462	2,291	2,483	2,481	2,480			
	単位あたりコスト ÷		円	6,434	21,414	16,662	28,514	49,594			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -		千円	3,462	2,291	2,483	2,481	2,480				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		過去3年間の進達件数 平成10年(11)、平成11年(43)、平成12年(59)								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		申請に必要な書類等が複雑で多すぎる。申請から交付までに時間がかかりすぎる。								
	今後の予測		戦傷病者及び戦没者等の遺族の高齢化に伴い、本事業の対象者も減少していくため、事務量も減少していく。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		行旅病人等援護				整理番号	166		細番号						
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	157				
係名		地域福祉係				上位施策名				NO					
予算事業名		行旅病人等援護		コード	19000		地域福祉の基盤整備				35				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		M32 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 行旅病人及行旅死亡人取扱法								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内で死亡した身元不明及び引取者のない遺体、区内で倒れ療養を要する救護者のない病人、23区の区民(葬儀を行う人または亡くなられた人)								(2) 墓地埋葬等に関する法律		
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		区内で死亡した身元不明及び引取者のない遺体を火葬し、寺にその遺骨の維持管理を依頼する。医療機関に被救護者に必要な医療の給付を依頼する。								活動指標名(式)			(1) 遺体取扱件数	
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		身元不明及び引取者のない遺体の火葬を行い、遺骨を寺に預け、無縁仏として供養する。								成果指標名(式)			(1) 身元不明者の遺体取扱件数 ÷ 全遺体取扱件数	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											無縁仏として供養する。				
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%					
指標	活動指標(1)		件	9	5	5	9	5							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	56	100	100	44	100							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,695	1,097	1,863	3,299	1,883							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.72	0.78	0.83	0.83	0.60	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,533	7,077	7,531	7,531	5,444							
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 ++		千円	8,228	8,174	9,394	10,830	7,327							
	単位あたりコスト ÷		円	914,173	1,634,788	1,878,718	1,203,288	1,465,360							
	財源	受益者負担分		千円	330	125	2	179	2						
		国・都からの支出金		千円	1,300	757	1,503	2,606	1,518						
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	1,630	882	1,505	2,785	1,520						
差引:一般財源 -		千円	6,598	7,292	7,889	8,045	5,807								
受益者負担比率 ÷		%	4.0	1.5	0.0	1.7	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		行旅死亡人取扱件数:昭和8年(11)、昭和60年(2)、平成12年(9) 行旅病人取扱件数:昭和8年(3)、昭和60年(0)、平成12年(2)												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		遺族とはいえ、長期間音信不通の場合には引取りたくない等。												
	今後の予測		生活保護の対象とならないため、外国人の行旅病人・死亡人が増加することが見込まれる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		助け合い運動等				整理番号	167		細番号			
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	158			
係名 地域福祉係		上位施策名						NO				
予算事業名 助け合い運動等		コード	19200		地域福祉の基盤整備				35			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		35 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1)							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)									
	寄付者、生活困窮者		(3)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
	区内に設置している「愛の助け合い箱」に寄せられた寄付金を集め、社会福祉協議会に委託し、生活困窮者の応急的な支援資金とする。				(1) 「愛の助け合い箱」設置数 (2) 寄付金額							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
生活費や就労活動に対し、一時的な援助を行うことにより、生活困窮者の自立更生を助長する。				(1) 応急支援費支給件数 ÷ 応急支援費申請件数 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 生活困窮者が自立することにより、主体的に社会参加し、安定した生活を実現する。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標(1)		基	19	18	18	17	17				
	活動指標(2)		円	72,199	106,471	80,000	131,593	80,000				
	成果指標(1)		%	51	53	55	52	55				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	235	220	315	162	332				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.24	0.25	0.27	0.27	0.62		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,178	2,268	2,450	2,450	5,625				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	2,413	2,488	2,765	2,612	5,957				
	単位あたりコスト ÷		円	126,975	138,236	153,595	153,630	350,427				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	2,413	2,488	2,765	2,612	5,957					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		「愛の助け合い箱」設置数 昭和35年(10)、昭和60年(30)、平成12年(17)									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。									
	今後の予測		申請者の割合として、路上生活者がさらに増加することが予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域福祉活動立上げ支援				整理番号	170		細番号	
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号		
係名 地域福祉係		上位施策名						NO		
予算事業名 地域福祉活動立上げ支援		コード	19500		地域福祉の基盤整備				35	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 18年度		(1) 杉並区地域福祉活動立上げ支援事業補助金交付要綱					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)							
	利用会員の過半数が杉並区民である、営利を目的としない民間団体		(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 補助対象福祉活動を実施する団体からの補助金交付申請を受け付け、審査会での決定により、その立上げ経費及び継続経費の一定割合を期間を限って助成する。				活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 対象団体の地域福祉活動が持続し、杉並区民が継続して福祉サービスを受用できる。				成果指標名(式)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 地域福祉活動を活性化し、地域福祉基盤を整備することにつながる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		18年度		
指標	活動指標(1)		団体			5	9	16	34	
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		%			100	100	100	100	
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円			21,000	20,171	26,500		
	職員数(正規 非常勤)		人			0.50	0.50	0.77	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	4,537	4,537	6,986		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	0	0	25,537	24,708	33,486		
	単位あたりコスト ÷		円			5,107,300	2,745,278	2,092,888		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円			10,500	10,085		13,250
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	0	0	10,500	10,085		13,250
差引:一般財源 -		千円	0	0	15,037	14,623	20,236			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		12年度半ばから実施した新規事業で、助成団体9団体のうち辞退した1団体を除いて8団体が、13年度も助成を継続申請している。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		おおむね好評だが、補助率、補助対象事業の拡大の要望が出ている。							
	今後の予測		新規立上げを企画する地域福祉活動団体は、一定数潜在していると思われる。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		社会福祉基金				整理番号	171		細番号		
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	161		
係名 地域福祉係					上位施策名				NO		
予算事業名 社会福祉基金運営					コード	19800		地域福祉の基盤整備			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				59 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成 年度		(1) 杉並区社会福祉基金条例				
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				(2) 杉並区社会福祉基金運営要綱						
	寄付者及び寄付団体				(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 基金の趣旨に賛同を得た寄付金を基金に積み立てる。この基金の果実を地域福祉振興事業の委託とボランティア活動振興事業の助成に充当する。					活動指標名(式)					
					(1)						
					(2) 寄付金額						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 基金の趣旨について、区民や団体に理解を深めてもらい、寄付増につなげる。					成果指標名(式)						
					(1) 基金総額						
					(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 基金増額による果実収入を、地域福祉振興事業及びボランティア活動振興事業に活用し、地域福祉の推進を図る。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)										
	活動指標(2)	千円	4,000	9,012	10,000	6,859	10,000				
	成果指標(1)	千円	1,090,268	1,096,268	10,000	1,099,280	10,000				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	45,716	45,832	46,240	44,337	33,896				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.06	0.02	0.02	0.02	0.02	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	544	181	181	181	181			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	46,260	46,013	46,421	44,518	34,077				
	単位あたりコスト ÷	円									
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円	4,327	9,012	10,000	6,859	10,000			
		特定財源計 + +	千円	4,327	9,012	10,000	6,859	10,000			
差引:一般財源 -		千円	41,933	37,001	36,421	37,659	24,077				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	預金利子は、H2 71,001千円、H7 21,196千円、H12 1,754千円と急減している。一方、事業費では、H2は金利で事業費を100%賄えたと推測できたが、H7は29.4%、H12では4%を充足するにすぎなくなっている。一方、寄付金収入も、長引く不況により目標額に達していない。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	金利の低迷が長期化する中で、今後も果実収入で事業を行うことは難しいと思われる。また、寄付金収入も長引く不況により大幅な伸びは望めない。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ボランティア活動振興事業委託				整理番号	172	細番号		
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358	昨年度整理番号	162		
係名 地域福祉係		上位施策名				NO				
予算事業名 社会福祉基金運営		コード	19800		地域福祉の基盤整備				35	
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	59 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成 年度		(1) 杉並区社会福祉基金条例					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	(2) 杉並区社会福祉基金運営要綱							
	区民及びボランティア団体		(3) 杉並ボランティアセンター及びボランティア室設置要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)					
	ボランティアセンター及びボランティア室の運営に必要な機材の維持管理を社会福祉協議会へ委託する(4施設)。				(1) ボランティア室等の利用者数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)						
適正な機材の維持管理を行うことにより、利用者が円滑にボランティア活動を展開することができる。				(1) 年間事業経費 ÷ 利用者数						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか ボランティア活動が活発になり、地域福祉の増進を図ることができる。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人	7,598	8,011	10,000	10,535	10,000			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	円	78	76	80	77	80			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	589	607	808	808	799			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.05	0.02	0.02	0.02	0.02	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	454	181	181	181	181		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	1,043	788	989	989	980			
	単位あたりコスト ÷	円	137	98	99	94	98			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -	千円	1,043	788	989	989	980				
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	施設数(ボランティアセンター、ボランティア室)は、H4年から4か所となり、利用者は、H6 5,149人、H12 10,535人と急増している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	機材の充実を求める声が多い。								
	今後の予測	ボランティア活動が活発になり、今後、ますます施設利用者数が増加すると思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ハンディキャブ運行事業に対する助成委託				整理番号	173		細番号						
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	163				
係名				地域福祉係				上位施策名		NO					
予算事業名				社会福祉基金運営				コード		19800		地域福祉の基盤整備		35	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		54年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 社団法人友愛の灯協会補助金交付要綱						
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区民及びボランティア団体		(2)						
									(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				障害者、高齢者等の社会参加の促進を図るため、ハンディキャブ運行事業の実施団体へ助成する。				活動指標名(式)				(1) 運行件数		(2)
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				障害者や体の不自由な高齢者の日常における活動領域を拡大する。				成果指標名(式)				(1) 当該年度運行件数 ÷ 前年度運行件数		(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				障害者や高齢者の活動範囲が広がり、地域福祉の活性化に貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%						
					計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)		件数	5,075	5,256	5,500	5,363	5,400							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	132	104	105	102	101							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	12,320	12,193	12,189	11,960	10,654							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.05	0.02	0.02	0.02	0.11							
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	454	181	181	181	998	特記事項 H11.12の特定財源(基金利子)は整理番号162・164・165の事業分を含む。H12の特定財源は補正分(福祉改革推進補助事業費補助金)6,000千円を含む。H13社協への委託事業から区の補助事業に変更した。					
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +		千円	12,774	12,374	12,370	12,141	11,652							
	単位あたりコスト ÷		円	2,517	2,354	2,249	2,264	2,158							
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円	6,375	1,347	10,365	7,755	5,000						
		特定財源計 + +		千円	6,375	1,347	10,365	7,755	5,000						
差引:一般財源 -		千円	6,399	11,027	2,005	4,386	6,652								
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		団体への補助額は、運行回数の伸びに連れ、S54 500千円、H5 8,994千円、H12 11,960千円と急増している。一方、委託先の事業費に対する補助率は、S54 57.67%、H5 78.89%、H12 67.27%と一時上昇し、その後横ばい傾向にある。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)														
	今後の予測		区内の利用者数は増加すると思われるため、ハンディキャブ事業の各団体を全体的な視野から育成する必要がある。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ボランティアセンター等維持管理				整理番号	174		細番号			
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	164			
係名 地域福祉係		上位施策名						NO				
予算事業名 社会福祉基金運営		コード	19800		地域福祉の基盤整備				35			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		59 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区社会福祉基金条例					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区社会福祉基金運営要綱							
	区民及びボランティア団体		(3) 杉並ボランティアセンター及びボランティア室設置要綱									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		ボランティアセンター及びボランティア室の施設についての維持管理を行う(4施設)。				活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		適正な施設維持管理を行うことにより、利用者が円滑にボランティア活動を展開することができる。				成果指標名(式)					
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				(1) 年間事業経費 ÷ 利用者数						
		ボランティア活動が活発になり、地域福祉の増進を図ることができる。				(2)						
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	m ²	381	302	302	302	302					
	活動指標(2)	人	7,598	8,011	10,000	10,535	11,000					
	成果指標(1)	円	101	96	160	161	143					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	769	773	1,596	1,701	1,572	特記事項				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.05	0.02	0.02	0.02	0.05					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	454	181	181	181			454		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0		
	総事業費 + +	千円	1,223	954	1,777	1,882	2,026					
	単位あたりコスト ÷	円	3,206	3,160	5,886	6,233	6,707					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -	千円	1,223	954	1,777	1,882	2,026						
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	施設数(ボランティアセンター、ボランティア室)は、H4年から4ヵ所となり、利用者は、H6 5,149人、H12 10,535人と急増している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	ボランティア活動の拠点となる場所の確保が困難なため、引き続きボランティア活動の場の提供を求める声が多い。										
	今後の予測	ボランティア活動が活発になり、今後、ますます施設利用者数が増加すると思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ボランティア活動振興事業助成				整理番号	175		細番号		
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先 電話番号	1358		昨年度 整理番号	165		
係名 地域福祉係		上位施策名				NO					
予算事業名 社会福祉基金運営		コード	19800		地域福祉の基盤整備				35		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		59 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区社会福祉基金運営要綱					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並ボランティアセンター及び杉並ボランティア室設置要綱							
	区民及びボランティア団体、ボランティアセンター職員		(3) 杉並区社会福祉協議会補助金交付要綱								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)								
ボランティアセンター職員(5人)の person 費及び研修養成、調査研究、広報活動事業費の一部を助成する。		(1) ボランティア総登録者数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		(2) 助成対象事業件数									
地域住民に対するボランティア育成を図ることにより、地域に根ざしたボランティア活動が活発になる。		成果指標名(式)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		(1) 当該年度ボランティア総登録者数 ÷ 前年度ボランティア総登録者数									
住民の地域活動への参加が促進され、地域福祉の増進を図ることができる。		(2)									
区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%
		計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)	人	451	529	600	724	800				
	活動指標(2)	件	8	6	6	6	6				
	成果指標(1)	%	118	117	113	137	110				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	32,039	32,259	31,644	29,869	31,524				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.15	0.06	0.06	0.06	0.05	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,361	544	544	544	454			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	33,400	32,803	32,188	30,413	31,978				
	単位あたりコスト ÷	円	74,058	62,010	53,647	42,007	39,972				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円	3,000	2,900	0	0	0			
		特定財源計 + +	千円	3,000	2,900	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	30,400	29,903	32,188	30,413	31,978				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	ボランティア登録者数は、S63 169人、H7 370人、H12 724人と急増し、ボランティアの輪が広がっている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	地域福祉活動の多様化に対応したボランティア研修、養成講座を要望する声が高まっている。									
	今後の予測	ボランティア活動への参加希望者は増加傾向にあり、今後、ボランティア育成事業への需要が高まるものと思われる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保健福祉サービス調整会議運営				整理番号	176		細番号	
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1346		昨年度整理番号	166
係名		庶務係		上位施策名				NO		
予算事業名		保健・福祉計画の推進		コード	20000	保健福祉施策の総合的推進				21
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区保健・福祉サービス調整会議設置要綱			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		援護を要する高齢者、障害者等		(2)			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		学識経験者、関係団体が推薦する者等を委員に委嘱し、区の職員を幹事として会議を開催する。保健・福祉サービスの総合調整・推進のための企画・立案や情報交換等を行い、保健・福祉計画の推進を図る。				活動指標名(式)			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		会議の意見を保健・福祉施策や計画の見直し等に反映させることにより、援護を要する高齢者等の多様な福祉サービスの需要に的確に対応する。				成果指標名(式)			
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				様々なサービス需要を把握し、実現に努力していくことにより、区民、団体との信頼関係が生まれ、協働、連携の基盤が築かれる。				
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績	年度			
指標	活動指標(1)		回	2	1	3	1	3		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		%	96	92	100	77	0		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	276	100	380	101	380		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.32	0.40	0.40	0.30	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	2,903	3,629	3,629	2,722		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	3,905	3,003	4,009	3,730	3,102		
	単位あたりコスト ÷		円	1,952,600	3,003,360	1,336,400	3,730,200	1,033,967		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0	
差引: 一般財源 -		千円	3,905	3,003	4,009	3,730	3,102			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		介護保険制度の開始により、杉並区の要介護認定者は13年4月末で10014人。杉並区の高齢者人口の11.6%を占める。また、区の65歳以上の高齢者人口は86050人(13.1.1現在)内一人暮らしは10928人。ますます高齢者に対する福祉サービスの需要は増加をたどる。少子化や核家族化も進み、様々な形態の福祉サービスが必要となっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測		障害者福祉サービスが措置から契約に変化することも踏まえ、対象者が福祉サービスを受けられない不利益や事業者に対する苦情等を解決する仕組みが不可欠となり、区民や関係団体との連携の強化がますます重要となる。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保健・福祉行政推進会議運営				整理番号	177		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1346		昨年度整理番号	167	
係名					庶務係					上位施策名	NO
予算事業名					保健・福祉計画の推進					コード	20000
					保健福祉施策の総合的推進						21
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		4		年度		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区民を対象とする保健・福祉、医療行政				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				助役を会長に推進会議を開催し、保健・福祉施策の総合調整・推進及び保健・福祉計画を策定する。また、推進会議に5部会を置き、専門的事項を調査検討する。						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				課題の抽出、検討を行い、総合的かつ効率的に保健福祉行政を推進できるようにする。						
					意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 社会状況の変化に対応し、その都度課題の検討を行い施策に反映させていることにより、区民が地域で健康にいきいきと安心して暮らせる社会の構築、推進に貢献している。						
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績	計画		年度		
指標	活動指標(1)		回	5	4	5	8	5			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	95	96	100	98	0			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	109	1,531	108	0	108			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.60	0.74	0.60	0.60	0.30	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,444	6,714	5,444	5,444	2,722			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	5,553	8,245	5,552	5,444	2,830			
	単位あたりコスト ÷		円	1,110,560	2,061,255	1,110,360	680,475	565,980			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -		千円	5,553	8,245	5,552	5,444	2,830				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		介護保険制度の開始や、社会福祉関係法の改正等により、福祉サービスは措置から区民自らが選択し契約する方法にと、大きな転換期を迎えている。また、区の組織改正により、保健と福祉、医療の連携がより緊密になった。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		福祉制度の転換により、区民がサービスを選択するための様々な情報の提供、サービスに対する苦情や権利侵害等の事例が増加すると考えられる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		成年後見制度活用検討委員会				整理番号	178		細番号			
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1346		昨年度整理番号			
係名					庶務係		上位施策名		NO			
予算事業名					保健・福祉計画の推進		地域福祉の基盤整備		35			
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成 12年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				○無 ●有 平成 12年度		(1) 成年後見制度活用検討委員会設置要綱					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者		(2)					
							(3)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）						活動指標名(式)					
区長が委嘱した学識経験者、医師、福祉団体の代表者等11人の委員が、成年後見制度と地域福祉権利擁護事業の課題や業務に関すること、区の役割、対象が安心して福祉サービスが利用できる仕組みづくりを検討する。						(1) 会議開催回数						
						(2) 報告書「成年後見制度を活用し共に生きるまちをめざして」						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						成果指標名(式)						
意思能力が不十分な対象者の人権や財産が守られ、自立が図れる状態にするためのサービスの利用支援や成年後見制度を有効に活用する仕組みづくりを考える						(1) 会議の出席率						
						(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 自己決定が低下している者の権利を擁護する成年後見制度と、地域福祉権利擁護制度の活用を図るという利用者保護の新たな仕組みづくりの基本方針が明確となった。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		回			10	7					
	活動指標(2)		冊			500	600					
	成果指標(1)		%			100	87					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円			2,110	937					
	職員数(正規 非常勤)		人			0.40	0.40			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	3,629	3,629	0				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	0	0	5,739	4,566	0				
	単位あたりコスト ÷		円			573,920	652,314					
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円			2,110	937				
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	2,110	937	0			
差引:一般財源 -		千円	0	0	3,629	3,629	0					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度(10月事業開始)権利擁護事業相談実績は痴呆性高齢者17件、知的障害者4件、精神障害者4件、その他6件の計31件であったが、12年度は、痴呆性高齢者60件、知的障害者25件、精神障害者21件、その他50件の計156件に達している。スタート時6ヶ月分の件数の5倍近くとなっている。また、最高裁発表の12年度成年後見開始審判の申立件数は7451件に達し、対前年度比約2.5倍と著しく増加して									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		制度について高齢者は知らないことが多い。時間をかけてPRしてほしい。杉並区では、費用の減免制度がないので費用が払えない人をどう救うのか。権利擁護事業の料金が安いという認識がある。親亡き後の対策を是非考えてほしい。									
	今後の予測		今後、制度への区民の理解が進むとともに、潜在化していた利用者が増えることは現在までの変化の数値によっても明らかである。また、民生委員が地域で相談を受けているケースも多く、福祉事務所や保健センターで関係しているケースも多い。区長申立も含めて、制度の利用者が増加することがおおいに予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高齢者等サービス調整チーム運営				整理番号	179		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1346		昨年度整理番号	168	
係名 庶務係				上位施策名					NO		
予算事業名				保健・福祉計画の推進		コード	20000		高齢者の地域社会での介護予防と自立支援		31
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 3 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 東京都高齢者サービス調整チーム設置運営要綱						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 援護を要する障害者等				(2) 杉並区保健・福祉サービス調整会議設置要綱						
					(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 福祉事務所長を座長とし、福祉、保健・医療関係者により要援護者の健康状態、経済状況、家庭環境等を把握し、具体的な処遇方策の確立、サービスの調整などを行う。				活動指標名(式) (1) 会議開催数 (2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 対象となる要援護者に最も適切な保健・医療、福祉サービスを提供し、対象者のニーズに応える。				成果指標名(式) (1) 適切なサービスの処遇が決定された要支援者数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民の誰もが生涯を通じ住みなれた地域にいつまでも自立した暮らし続けることができる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		回	28	19	30	12	30			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		人	28	19	30	12	30			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	422	82	613	119	541			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	272	272	272	272	272			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	694	354	885	391	813			
	単位あたりコスト ÷		円	24,793	18,642	29,506	32,599	27,106			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	694	354	885	391	813				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		高齢社会が急速に進む中、介護保険制度の実施により、区の高齢者施策の枠組みも変化している。介護保険によるサービスと一般の保健・医療、福祉サービスを総合的かつ整合性をもって提供していくことが必要になっている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		介護保険事業者との連携や、役割の明確化が求められる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高齢者等在宅サービス研究会運営				整理番号	180		細番号			
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101		連絡先電話番号	1346		昨年度整理番号	169	
係名 庶務係				上位施策名				NO				
予算事業名				保健・福祉計画の推進		コード	20000		保健福祉施策の総合的推進		21	
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5		年度			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		援護を要する高齢者等		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 杉並区保健・福祉サービス調整会議設置要綱 (2) (3)			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				福祉、保健・医療の関係団体、施設、機関の代表者及び区の職員により、高齢者等の処遇方策の研究などを行う。		活動指標名(式)		(1) 研究会開催数 (2) 講演会開催数			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				様々なケースに対応した処遇の方策を研究することにより、最も適切な保健・医療、福祉サービスを総合的に提供し、対象者のニーズに応える。		成果指標名(式)		(1) (2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民の誰もが生涯を通じ住みなれた地域にいつまでも自立した暮らしを続けることができる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		回	5	0	4	0	4				
	活動指標(2)		回	1	0	1	0	1				
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	466	0	483	0	276				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00		特記事項 介護保険制度の実施により在宅サービスのあり方が大きく変化したので、研究会の方向性を検討する必要がある。11年度より休会中のため成果指標は記載しない。		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,996	0	0	0	0			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	2,462	0	483	0	276				
	単位あたりコスト ÷		円	492,412		120,750		69,000				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引：一般財源 -		千円	2,462	0	483	0	276					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		高齢社会が急速に進む中、介護保険制度の実施により、区の高齢者施策の枠組みも変化している。介護保険によるサービスと一般の保健・医療、福祉サービスを総合的かつ整合性をもって提供していくことが必要になっている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		介護保険事業者との連携や、役割の明確化が求められる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉のまちづくりの啓発・PR				整理番号	181		細番号					
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号	170				
係名					庶務係				上位施策名	NO				
予算事業名					福祉のまちづくり推進				コード	20200	地域福祉の基盤整備	35		
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		55年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 東京都福祉のまちづくり条例 (2) 杉並区福祉環境整備要綱 (3)			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区民や区内で事業を営む人		活動指標名(式)		(1) パンフレット発行部数 (2)			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区民や区内で事業を営む人に福祉のまちづくりを理解してもらうため、パンフレット「あなたにもできるお手伝い」を印刷し配布する。		意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		障害者の介助の仕方を理解し実行することによって、「心のバリアフリー」を深める。		成果指標名(式)		(1) (代)配布部数/発行部数 (2)	
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか すべての区民が住みなれた地域で安全かつ快適な生活を送ることができる。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%					
					計画	実績	年度							
指標	活動指標(1)		部	0	1,000	1,000	1,000	1,000	100.0					
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		%		100	100	80	100						
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	210	200	105	200						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.50	0.50	0.50	0.40	特記事項 配布部数800部 11・12年度は都の助成事業がなかった。					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,258	4,537	4,537	4,537	3,629						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	7,258	4,747	4,737	4,642	3,829						
	単位あたりコスト ÷		円		4,747	4,737	4,642	3,829						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		0				
		国・都からの支出金		千円	124	0	0	0		100				
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		0				
		特定財源計 ++		千円	124	0	0	0		100				
差引:一般財源 -		千円	7,134	4,747	4,737	4,642	3,729							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子・高齢化の進展に伴い、区民の福祉環境への意識が向上ようになった。また、杉並区福祉環境整備要綱・ハートビル法・交通バリアフリー法の法制化が図られた。東京都福祉のまちづくり条例については、改正が行われ、障害者・高齢者の視点に子育て支援が加わった。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設整備中心が先行しているが、高齢者や障害者への理解を深め「心のバリアフリー」を育てることも求められている。また福祉のまちづくりについて、区民自らの参画の要望もある。											
	今後の予測		年齢、性別や障害の有無にかかわらず、誰もが住みなれた地域のなかで共に認め合いながら、自立した生活のできるノーマライゼーションの思想はますます普及・定着していく。また、年齢・性別・身体・など、人々が持つ色々な特性や違いを越えて、すべての人が利用しやすい、すべての人に配慮した、まちづくりやものづくりを行うユニバーサルデザインの考え方が普及しはじめてきた。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉マンパワー確保推進委員会運営				整理番号	182		細番号					
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101		連絡先電話番号	1346		昨年度整理番号	177			
係名				庶務係				上位施策名			NO			
予算事業名				在宅福祉の推進		コード	20400		地域福祉の基盤整備			35		
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		4年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区福祉マンパワー確保推進委員会設置要綱			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		福祉に携わる人材		(2)					
									(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				福祉に携わる人材 (福祉マンパワー) の確保及び資質の向上等について検討する。		活動指標名 (式)		(1) 会議開催回数					
									(2)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				福祉マンパワーをより多く確保し、育成し、資質の向上を図る。		成果指標名 (式)		(1)						
								(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
福祉マンパワーの有効活用により家庭介護力の強化にもつながる。														
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)		回	0	0	1	0	1						
	活動指標(2)													
	成果指標(1)													
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円		0	15	0	15						
	職員数 (正規 非常勤)		人		0.10	0.10	0.10	0.10		特記事項 介護保険制度が定着するまで当面の間休会することとし、10年度より開催実績がないため成果指標は記載しない。				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	907	907	907	907					
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	0	907	922	907	922						
	単位あたりコスト ÷		円			922,300		922,300						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	0	907	922	907	922							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		福祉マンパワー確保推進委員会が設置された平成4年当時はゴールドプランの目標数値達成に向けて福祉マンパワー確保が急務とされた。現在も福祉マンパワー確保は急務ではあるが、訪問介護員研修の内容等について、東京都からの指導が大変厳しくなっていることから特に福祉マンパワーの質の向上が求められる。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測		保健・福祉計画、介護保険事業計画の見直し時に、各居宅、施設サービスの提供総量、充足率を見極めることが必要である。その後、福祉マンパワー確保事業の見直しを含めた総合的な検討が求められる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉人材修学資金貸付			整理番号	183	細番号					
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1346	昨年度整理番号	176			
係名 庶務係				上位施策名				NO				
予算事業名				在宅福祉の推進		コード	20400	地域福祉の基盤整備		35		
事務事業の概要	事業開始年度			○昭和 ●平成		4年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期			●無 ○有		平成		年度		(1) 福祉マンパワー問題検討会報告 (2) 杉並区福祉人材修学資金貸付要綱 (3)		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内の医療施設、福祉施設等において看護業務、介護業務、訓練業務及び相談業務に従事しようとする人						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			区内の医療施設、福祉施設等において看護業務、介護業務、訓練業務及び相談業務に従事しようとする人に対し、修学・就業のための資金を貸し付け、福祉人材を確保する。								
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			区内で必要とされる福祉サービスの総量確保のため、区内の医療施設、福祉施設等に就業させる。								
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか			区内の福祉マンパワーを安定して確保することにより、地域における福祉基盤の確立を図る。								

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	人	232	189	180	123	87					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	人										
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	84,861	72,775	60,652	49,173	35,796					
	職員数(正規 非常勤)	人	1.25	1.70	1.50	1.50	0.90	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	11,341	15,424	13,610	13,610	8,166	成果指標 については、借受人が養成施設卒業後に償還免除対象就業期間に到達して、初めて数値が確定するため現時点では不明。 <10年度実績> 入学支度金39人・修学金174人・就業支度金19人 <11年度実績> 入学支度金28人・修学金146人・就業支度金15人 <12年度計画> 入学支度金40人・修学金120人・就業支度金20人 <12年度実績> 入学支度金20人・修学金103人・就業支度金0人 <13年度計画数値> 入学支度金10人・修学金72人・就業支度金5人			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	96,202	88,199	74,262	62,783	43,962					
	単位あたりコスト ÷	円	414,665	466,662	412,564	510,427	505,307					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円	11,309	13,716	10,772	18,368	12,130				
		特定財源計 ++	千円	11,309	13,716	10,772	18,368	12,130				
差引:一般財源 -	千円	84,893	74,483	63,490	44,415	31,832						
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	事業が開始された平成4年度には、医療施設を中心に看護婦等の人材不足が深刻な社会問題となっており、その後「新ゴールドプラン」の実施のため福祉マンパワーの確保が急務とされた。現在は、「ゴールドプラン21」実現に向けた介護保険の基盤整備の一環として福祉マンパワーの確保が求められている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	3年以上(12年度貸付決定者より5年以上)区内就業することにより貸付金が償還免除となるため、資格取得後の区内就業先の紹介を希望する要望が寄せられている。										
	今後の予測	福祉サービスの大きな部分を占める介護保険での各居宅、施設サービスのサービス提供総量、充足率を見極めることにより、福祉マンパワーが不足している資格、充足傾向にある資格が明らかになる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設建設助成				整理番号	228		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	090101	連絡先電話番号	1354		昨年度整理番号	223	
係名 庶務係				上位施策名				NO			
予算事業名		施設建設助成		コード	25400		介護保険サービスの基盤整備		32		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 33 年度		(1) 社会福祉法第58条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例及び同施行規則						
	特別養護老人ホーム等に入所を希望している高齢者及びその家族		(3) 杉並区特別養護老人ホーム等整備費補助要綱								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
特別養護老人ホーム等の高齢者入所施設を杉並区内に建設する社会福祉法人に対し、建設費の助成及び20年間に渡り社会福祉・医療事業団借入金償還費助成を行う。				(1) 建設助成施設ベット数(特養、軽費、ケアハウス)							
				(2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
特別養護老人ホーム等に入所を希望している高齢者が施設に入所し、必要な介護が受けられる。				(1) 特別養護老人ホーム整備ベット数							
				(2) 特別養護老人ホーム入所希望者							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
家庭での介護が困難な高齢者を特別養護老人ホームで介護することができ、当該高齢者及びその家族の福祉が向上する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		17年度			
指標	活動指標(1)		床	1097	1057	1057	1057	1264	1244	85.0	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		床	710	830	830	830	1037	1147	72.4	
	成果指標(2)		人	684	753		999				
総事業費・コスト把握	事業費		千円		1,092,868	400,992	400,895	646,049			
	職員数(正規 非常勤)		人		0.60	0.60	1.01	1.50	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	5,444	5,444	9,164	13,610			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	0	1,098,312	406,436	410,059	659,659			
	単位あたりコスト ÷		円	0	1,039,084	384,518	387,946	521,882			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	1,098,312	406,436	410,059	659,659				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		特別養護老人ホーム等の入所希望者は多く、入所定員枠の確保が必要とされている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		特別養護老人ホーム等の高齢者施設の入所定員枠の拡大が期待されている。平成13年6月末日現在の特別養護老人ホーム入所希望者は1,141名である。								
	今後の予測		今後の在宅サービス提供量の増加、また、区民の施設サービスの利用希望量等を踏まえ、区民の要望に応えられるよう施設を整備していく必要がある。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		女性福祉資金				整理番号	287		細番号						
所属部課名		保健福祉部 管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1355		昨年度整理番号	289				
係名		地域福祉係				上位施策名				NO					
予算事業名		女性福祉資金貸付		コード	29400		地域福祉の基盤整備				35				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区女性福祉資金貸付条例								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		配偶者がいないか、配偶者がいてもその扶養を受けられない区内在住の女性。								(2) 同施行規則		
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		女性が経済的に自立して、社会的に安定した生活を図るため、借受資格等の審査のうえ、事業継続資金など11種類の資金を貸付ける。貸付後、種類に応じて債権を管理する。								活動指標名(式)		(1) 貸付件数		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		女性が経済的に自立し、生活意欲の助長を図り、社会的に安定した生活を維持する。								成果指標名(式)		(1) 償還率		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		年度				
指標	活動指標(1)		件	45		34		45		37		42			
	活動指標(2)		千円	27,366		24,906		33,430		24,933		33,559			
	成果指標(1)		%	24		26				21					
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	27,401		24,986		33,523		24,996		33,657			
	職員数(正規・非常勤)		人	1.00	0.00	0.90	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00	1.03	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,073		8,166		6,351		6,351		9,345			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	36,474		33,152		39,874		31,347		43,002			
	単位あたりコスト ÷		円	810,533		975,050		886,091		847,219		1,023,862			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0		
		その他特定財源		千円	19,205		21,712		19,989		17,911		18,980		
		特定財源計 ++		千円	19,205		21,712		19,989		17,911		18,980		
差引:一般財源 -		千円	17,269		11,440		19,885		13,436		24,022				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		(単位:千円) S50年度 貸付38件 貸付額17,932 H12年度 貸付37件 貸付額24,933 (開始当初からの累計)貸付960件 完納689件 貸付額722,750千円 償還額519,476千円												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		保証人の居住要件を撤廃してほしい。												
	今後の予測		12年6月に、都の女性福祉資金は事業開始資金と事業継続資金を有利子から無利子にすることを議決した。これに伴い、区も無利子化を予定しているが、今後、国は残りの有利子3資金も無利子化する可能性がある。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		災害弔慰金・災害障害見舞金				整理番号	290		細番号			
所属部課名		保健福祉部 管理課		コード	90104	連絡先電話番号	1355		昨年度整理番号	293		
係名		地域福祉係			上位施策名				NO			
予算事業名		災害弔慰金の支給等		コード	30000	地域福祉の基盤整備				35		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 災害弔慰金の支給等に関する法律第3条・8条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区災害弔慰金の支給等に関する条例							
	自然災害により死亡した区民の遺族及び精神又は身体に著しい障害を受けた区民。		(3) 同施行規則									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)									
自然災害により死亡した区民の遺族及び精神又は身体に著しい障害を受けた区民に対し、災害弔慰金又は災害援護障害見舞金を支給する。		(1) 受給者数										
		(2)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)										
被災者の遺族に災害弔慰金を支給し弔意を表し、障害を受けた被災者に障害見舞金を支給し、生活の安定を図る。		(1) 受給者数 ÷ 受給対象者数										
		(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		人	0	0	0	1	0	1			
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	0	0	0	100	0	100			
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	0	0	1	0	1			
	職員数(正規・非常勤)		人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	0	0	0	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	0	0	1	0	1			
	単位あたりコスト ÷		円	0	0	0	1,000	0	1,000			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	1	0	1				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		災害救助法に基づく救助が適用された災害等が発生していないため、災害弔慰金・災害障害見舞金の支給実績がない。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		災害見舞金				整理番号	291		細番号	
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90104		連絡先電話番号	1358		
係名		地域福祉係		上位施策名				NO		
予算事業名		災害見舞金		コード	30200		地域福祉の基盤整備		294	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36 年度		根拠法令等			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区小災害被災者援護措置要綱 (2) (3)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		火災、風水害等の小災害による被災者に災害見舞金等を支給する。（日本赤十字社からの見舞品等を支給する。）				活動指標名(式)			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		災害見舞金品を支給することにより、被災者に対し、応急的な援護を行う。				成果指標名(式)			
						(1) 被災世帯数 (2) 被災事業所数				
						(1) 見舞金支給世帯数 ÷ 被災世帯数 (2) 見舞金支給事業所数 ÷ 被災事業所数				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 応急的な援護を行うことにより、当面の生活を確保し、被災者を災害から保護する。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		世帯	55	100	111	66	111		
	活動指標(2)		所	0	94	0	0	0		
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100		
	成果指標(2)		%	0	100	0	0	0		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,368	3,854	3,358	1,850	3,358		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.71	0.88	0.93	0.93	0.10		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,442	7,984	8,438	8,438	907	特記事項	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	7,810	11,838	11,796	10,288	4,265		
	単位あたりコスト ÷		円	141,997	118,382	106,269	155,877	38,426		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0		0
差引:一般財源 -		千円	7,810	11,838	11,796	10,288	4,265			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		見舞金支給件数 昭和36年(96)、昭和60年(133)、平成12年(66)							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		知人・親類が近隣に居住しておらず、被災者の自助努力により一時宿泊場所を確保できず、区での対応を望む声がある。							
	今後の予測		災害のため予測は難しい。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		一時避難所の設置				整理番号	292		細番号	
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90104	連絡先電話番号	1358		昨年度整理番号	295
係名		地域福祉係		上位施策名				NO		
予算事業名		災害見舞金		コード	30200	地域福祉の基盤整備				35
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区小災害被災者援護措置要綱			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)				(3)	
	火災、風水害等により被災した区内居住者及び事業主		活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)			
	災害救助法の適用を受けない小災害発生時において、学校及び区民事務所を利用し、一時避難所を設置する。		(1) 一時避難所設置数		(2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		小災害発生時に一時避難所を設置し、被災者の生活場所を確保する。				成果指標名(式)				
		(1) 一時避難所への避難者数		(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 生活場所を確保することにより、被災による不安を軽減し、生活を安定させる。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	所	0	0	1	0	1		0.0	
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	人	0	0	50	0	50		0.0	
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	0	0	2	0	2		0.0	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	91	91	91	91	91		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	91	91	93	91	93			
	単位あたりコスト ÷	円	0	0	92,730	0	92,730			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	91	91	93	91	93			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	実績なし。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	実績がないため、特になし。								
	今後の予測	災害のため予測は難しい。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高齢者在宅サービスセンター方南ふれあいの家整備			整理番号	327		細番号			
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	090101		連絡先電話番号	1354			
係名		庶務係		上位施策名				NO			
予算事業名		高齢者在宅サービスセンター建設・整備		コード	33000		介護保険サービスの基盤整備		32		
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12年度			根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12年度			(1) 老人福祉法第15条第2項							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 方南ふれあいの家			(2) 高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱							
				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 12年度の単年度で方南小学校余裕教室を改修し、通所介護施設（デイサービスセンター）として整備する。			活動指標名(式) (1) 延べ床面積 (2) 施設の利用定員							
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 介護を要する高齢者が身体機能回復の訓練やレクリエーション活動を行い、また、日常の世話や食事の提供等を受けることができる。			成果指標名(式) (1) 改修工事進捗率 (2) 区内高齢者在宅サービスセンター整備率								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 同施設の設置により、介護保険制度の基盤整備をすすめ、地域に居宅サービス（通所介護）を提供する体制を整える。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		12年度			
指標	活動指標(1)		m ²			130.47	130.47		130.47	100.0	
	活動指標(2)		人			20	20		20	100.0	
	成果指標(1)		%			100	100		100	100.0	
	成果指標(2)		%			83.3	83.3		83.3	100.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円			50,224	47,855				
	職員数(正規 非常勤)		人			0.56	0.56			特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	5,081	5,081	0			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	0	0	55,305	52,936	0			
	単位あたりコスト ÷		円			423,890	405,732				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円			36,500	36,500			
		特定財源計 + +		千円	0	0	36,500	36,500	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	18,805	16,436	0				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		介護保険事業計画の推計によると、平成13年度介護保険の給付対象となる第1号被保険者数は10,865人、出現率(65歳以上人口比)は12.5%である。平成13年5月31日現在の同数値は、8,302人、出現率は9.5%である。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「介護保険サービス利用状況調査」(平成13年3月)の介護保険サービスの今後の利用意向において、第1号被保険者の28.4%がデイケアサービスを利用したいと回答している。								
	今後の予測		介護保険事業計画の推計では、平成16年度の介護保険の給付対象となる第1号被保険者数は11,644人、出現率12.8%となっている。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高齢者在宅サービスセンター松溪ふれあいの家整備				整理番号	328		細番号		
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	090101		連絡先電話番号	1354		昨年度整理番号	236		
係名 庶務係		上位施策名						NO			
予算事業名 高齢者在宅サービスセンター建設・整備		コード	33000		介護保険サービスの基盤整備						
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 12年度		(1) 老人福祉法第15条第2項						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱								
	松溪ふれあいの家		(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)						
	12年度の単年度で松溪中学校余裕教室を改修し、通所介護施設（デイサービスセンター）として整備する。				(1) 延べ床面積						
				(2) 施設の利用定員							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							
介護を要する高齢者が身体機能回復の訓練やレクリエーション活動を行い、また、日常の世話や食事の提供等を受けることができる。				(1) 改修工事進捗率							
				(2) 区内高齢者サービスセンター整備率							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
同施設の設置により、介護保険制度の基盤整備をすすめ、地域に居宅サービス（通所介護）を提供する体制を整える。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		12年度			
指標	活動指標(1)		m ²			223.5	223.5		223.5	100.0	
	活動指標(2)		人			20	20		20	100.0	
	成果指標(1)		%			100	100		100	100.0	
	成果指標(2)		%			83.3	83.3		83.3	100.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円			68,358	66,556				
	職員数(正規 非常勤)		人			0.50	0.50		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	4,537	4,537	0			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	0	0	72,895	71,093	0			
	単位あたりコスト ÷		円			326,150	318,087				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円			36,500	36,500			
		特定財源計 + +		千円	0	0	36,500	36,500	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	36,395	34,593	0				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		介護保険事業計画の推計によると、平成13年度介護保険の給付対象となる第1号被保険者数は10,865人、出現率(65歳以上人口比)は12.5%である。平成13年5月31日現在の同数値は、8,302人、出現率は9.5%である。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「介護保険サービス利用状況調査」(平成13年3月)の介護保険サービスの今後の利用意向において、第1号被保険者の28.4%がデイケアサービスを利用したいと回答している。								
	今後の予測		介護保険事業計画の推計では、平成16年度の介護保険の給付対象となる第1号被保険者数は11,644人、出現率12.8%となっている。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高齢者在宅サービスセンター宮前ふれあいの家建設			整理番号	345		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	090101		連絡先電話番号	1354		
係名 庶務係					上位施策名				NO	
予算事業名		高齢者在宅サービスセンター建設・整備		コード	33000		介護保険サービスの基盤整備		32	
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成 11年度		根拠法令等					
	事業終期		○無 ●有 平成 12年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 宮前ふれあいの家		(1) 老人福祉法第15条第2項 (2) 高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱 (3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		平成11年度に土地を購入し、平成11～12年度の2か年で、通所介護施設(デイサービスセンター)「宮前ふれあいの家」を建設する。			活動指標名(式)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		平成12年9月から「宮前ふれあいの家」が利用できる。介護を要する高齢者が、身体機能回復の訓練やレクリエーション活動を行い、日常の世話や食事の提供等を受けることができる。			成果指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
同施設の設置により、介護保険制度の基盤整備をすすめ、地域に居宅サービス(通所介護)を提供する体制を整える。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		12年度		
指標	活動指標(1)		m ²	1036.66	1036.66	1036.66		1036.66	100.0	
	活動指標(2)		人			70	70		70	100.0
	成果指標(1)		%		60	100	100		100	100.0
	成果指標(2)		%		73.3	83.3	83.3		83.3	100.0
総事業費・コスト把握	事業費		千円	531,185	295,611	288,863				
	職員数(正規 非常勤)		人			0.73	0.73		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	6,623	6,623	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	531,185	302,234	295,486	0		
	単位あたりコスト ÷		円		512,400	291,546	285,037			
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円		55,906	45,480	45,480		
		特定財源計 ++		千円	0	55,906	45,480	45,480	0	
差引:一般財源 -		千円	0	475,279	256,754	250,006	0			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		介護保険事業計画の推計によると、平成13年度介護保険の給付対象となる第1号被保険者数は10,865人、出現率(65歳以上人口比)は12.5%である。平成13年5月31日現在の同数値は、8,302人、出現率は9.5%である。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「介護保険サービス利用状況調査」(平成13年3月)の介護保険サービスの今後の利用意向において、第1号被保険者の28.4%がデイケアサービスを利用したいと回答している。							
	今後の予測		介護保険事業計画の推計では、平成16年度の介護保険の給付対象となる第1号被保険者数は11,644人、出現率12.8%となっている。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉事務所改築 東福祉事務所				整理番号	346		細番号					
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101		連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号	350			
係名		庶務係				上位施策名				NO				
予算事業名		福祉事務所改築		コード	33090		地域福祉の基盤整備				35			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		10 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13 年度		(1) 社会福祉法第14条							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)									
	施設建設地		(高円寺南二丁目24番)、施設利用者(管轄内の区民)									(3)		
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		老朽化した福祉事務所を改築する。 10～11年度基本・実施設計が完了し、12～13年度建設工事を行い、14年2月頃(予定)移転開設する。				活動指標名(式)							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		老朽化した福祉事務所を利便性の良い高円寺へ移転改築し、福祉サービス環境の充実を図る。				成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		「地域の『共に生きる』福祉基盤を育てるため」の拠点として貢献する。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画	実績		13年度				
指標	活動指標(1)		m ²	1186		1,186		1,186		1,186			100.0	
	活動指標(2)		%					40		34.89		100	87.2	
	成果指標(1)													
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,381		18,291		233,644		225,995		371,104		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20		0.40		0.60		0.60		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815		3,629		5,444		5,444		5,444		
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 ++		千円	6,196		21,920		239,088		231,439		376,548		
	単位あたりコスト ÷		円	5,224		18,482		201,592		195,142		317,494		
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0	
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0	
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0	
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0	
差引: 一般財源 -		千円	6,196		21,920		239,088		231,439		376,548			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区の内部に設計審査会が設置されたことにより、建設経費の適正化が図られるようになった。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住民説明会を通じて、要望について出来る限り取り入れた。											
	今後の予測		介護保険の導入をはじめ、社会福祉法の改正など社会福祉基礎構造改革の進む中で、福祉事務所の機能がより効果的かつ効率的に発揮できる体制づくりが求められている。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉事務所改築 西福祉事務所				整理番号	347		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号	351	
係名		庶務係			上位施策名				NO		
予算事業名		福祉事務所改築		コード	33090	地域福祉の基盤整備				35	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 15 年度				(1) 社会福祉法第14条						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 施設建設地(荻窪五丁目15番)、施設利用者(管轄地域内の区民)				(2)						
					(3)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 移転による改築。10~11年度は、基本設計及び実施設計が完了し、13~15年度建設工事を行う。				活動指標名(式) (1) 延床面積 (2) 出来高						
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 現施設(天沼三丁目30番)は老朽化が著しいため(昭和35年6月竣工)、移転改築する。なお、施設は、児童館、消費者センター、(仮称)環境センター、リサイクル協会、自転車駐車場との併設施設とする。				成果指標名(式) (1) (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 「地域の『共に生きる』福祉基盤を育てるため」の拠点として、また、複合施設としての地域住民への利便性に寄与している。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
					計画		実績		15年度		
指標	活動指標(1)		m ²	1,084	1,084	1,084	1,084	1,084	1,084	100.0	
	活動指標(2)		%						9	100	
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,804	33,435	1,991,937	1,991,936	209,175			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.40	0.50	0.40	0.30	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	3,629	4,537	3,629	2,722	建設年度 13~15年度 総事業費 2,933,932		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	5,619	37,064	1,996,474	1,995,565	211,897			
	単位あたりコスト ÷		円	5,182	34,184	1,841,307	1,840,469	195,428			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	5,619	37,064	1,996,474	1,995,565	211,897				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区の内部に設計審査会が設置されたことにより、建設経費の適正化が図れるようになった。なお、平成12年度に工事開始の予定であったが、財政状況等の事情から工事の開始が先送りになったが13年度より工事が着工する。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住民説明会、要望書を通じて、会議室・屋上の利用や緑化について要望どおりにできる限り反映した。								
	今後の予測		介護保険の導入をはじめ、社会福祉法の改正など社会福祉基礎構造改革の進み中で、福祉事務所の機能がより効果的かつ効率的に発揮できる体制づくりが求められている。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者集会施設建設				整理番号	349		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号	355	
係名				庶務係		上位施策名				NO	
予算事業名		障害者集会施設建設		コード	34410	障害者の社会参加や就労機会の拡大				33	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13 年度				(1)						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2)						
	施設建設地（高円寺南二丁目24番）、施設利用者（障害者、ボランティア）				(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 社会参加活動への支援として施設を建設する。 10～11年度基本・実施設計が完了し、12～13年度建設 工事を行い、14年2月頃（予定）開設する。				活動指標名(式) (1) 延床面積 (2) 出来高						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 障害者の交流、自主的な活動の場や訓練の場として建設し、 社会参加の促進が図られる。				成果指標名(式) (1) (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 障害者の自立と社会参加が促進できる											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		13年度	年度		
指標	活動指標(1)		m ²	479	479	479	479	479	479	100.0	
	活動指標(2)		%			40	34.89	100	100	87.2	
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,752	7,365	89,578	87,549	130,674			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.30	0.30	0.60	0.50	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	2,722	2,722	5,444	4,537	建設年度 12～13年度 総事業費 227,340		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	3,567	10,087	92,300	92,993	135,211			
	単位あたりコスト ÷		円	7,446	21,058	192,693	194,139	282,277			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	21,000	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	21,000	0		
差引:一般財源 -		千円	3,567	10,087	92,300	71,993	135,211				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区の内部に設計審査会が設置されたことにより、建設経費の適正化が図れるようになった。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		障害者団体から、施設建設の早期開設の要望あり。障害者団体連合会より、管理運営に関する要望書あり。								
	今後の予測		障害者の社会参加の拡充。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		法外援護事業				整理番号	350		細番号	
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90101		連絡先電話番号	1345		昨年度整理番号	356・359	
係名 庶務係		上位施策名						NO		
予算事業名 被保護世帯に対する法外援護		コード	34800		生活の安定と自立への支援				36	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区生活保護世帯に対する法外援護事業要綱					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		生活保護法による被保護世帯		(2)					
					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		居宅の被保護世帯のうち自家風呂がない世帯及びこれに準ずる世帯に対して公衆浴場を利用できる入浴券を一人あたり一年分として60枚支給する。また、被保護世帯の児童・生徒に対して夏季健全育成費等を当該世帯主の口座に振込む。		活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		入浴料補助によって衛生的で健康な身体が保たれ、医療費の支出を抑制するのみでなく就労意欲が沸き生活保護から自立しようとする。また、夏季健全育成費等支給により児童・生徒が勉強に励み健やかに成長し自ら努力して自立しようとする。		成果指標名(式)					
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		(1) (代)前年比						
		家計の負担を軽減することで衛生状態の維持・向上に役立ち、健康で文化的な生活基盤が整備される。また、児童・生徒が勉強に励み心豊かで健やかに成長することで世帯全体の自立生活への意欲を助長している。		(2)						
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人	1,329	1,412	1,450	1,412	1,472			
	活動指標(2)	人	60	60	60	54	60			
	成果指標(1)	%	94	106	103	100	105			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	30,787	32,264	34,549	33,423	35,542			
	職員数(正規 非常勤)	人	1.03	1.20	1.40	1.54	1.64	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,345	10,888	12,702	13,972	14,880		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	40,132	43,152	47,251	47,395	50,422			
	単位あたりコスト ÷	円	30,197	30,561	32,587	33,566	34,254			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	420	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 + +	千円	420	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	39,712	43,152	47,251	47,395	50,422			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	杉並区における生活保護の動向をみると、平成5年度以降景気回復の遅れや雇用情勢の悪化等が影響し保護率は増加している。事業開始当時に比べ新規の被保護世帯は自家風呂を持つ世帯が多く被保護世帯全体から見ると入浴券配布世帯の割合は低くなっているが、被保護世帯にとり入浴料金の負担は重く補助に対する需要は高い。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	衛生的で健康な体を保つための入浴料、また、成長の著しい時期の子を持つ世帯にかかる学童服代などは予想外の出費がかさみ生活が苦しい。生活保護費の他にこれらの経済的な援助が受けられ大変に助かる。今後、この事業について継続し、内容も充実して欲しい。								
	今後の予測	総務省が実施した平成13年5月の労働力特別調査によると、完全失業率は4.9%と12年度に続き過去最悪で、景気が悪化し続ける中で雇用情勢もますます厳しさを増している。被保護世帯の多くが疾病世帯・高齢世帯であるため、再就職が難しく保護受給期間の長期化傾向は今後も予測される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生活保護費（特別見舞金）				整理番号	353		細番号		
所属部課名 保健福祉部管理課		コード	90101		連絡先電話番号	1345		昨年度整理番号	361		
係名 庶務係		上位施策名						NO			
予算事業名 生活保護費		コード	35000		生活の安定と自立への支援						36
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 平成12年度東京都生活保護世帯に対する見舞金支給事務要綱				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		生活保護法による被保護世帯		(2)				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		世帯構成人数に応じ、3,850円～7,900円の範囲で見舞金を夏と冬の年二回に支給する。		活動指標名(式)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		被保護世帯に対し見舞金を支給することにより、激励と自立生活への日頃の努力をねぎらい、世帯の自立を助長する。		成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 夏季・冬季（盆・暮れ）の年2回に臨時的な出費の多い家計の負担を軽減することで、心豊かで健やかな生活を営めるよう支援する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		世帯	3,782	4,223	4,202	4,764	4,828			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	107	112	99	113	101			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	15,140	17,036	16,557	18,604	18,925			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.73	1.02	1.15	1.18	1.38	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,696	9,254	10,434	10,706	12,521			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	30,836	26,290	26,991	29,310	31,446			
	単位あたりコスト ÷		円	8,153	6,226	6,423	6,152	6,513			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	15,002	16,789	16,874	18,954	19,292		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 + +		千円	15,002	16,789	16,874	18,954	19,292		
差引:一般財源 -		千円	15,834	9,501	10,117	10,356	12,154				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		杉並区における生活保護の動向(毎年度末)をみると、平成5年度以降景気回復の遅れや雇用情勢が好転しないこと等が影響し保護率は増加しており、10年度4.9%(1000人中4.9人)、11年度5.5%、12年度6.2%と確実に増加の傾向を示している。この不況の波は企業の倒産・リストラなどを招き、失業者数を増加させ続けていて、生活に困窮する世帯にとって一層厳しい状況であり生活保護を受ける世帯が急増している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		特別見舞金の支給時期が近づくと、これまで受けていた人から、今年も支給されるのかとの問合せが多くなり、期待されていることがわかる。また、見舞金の額をアップして欲しいとの声も寄せられている。								
	今後の予測		総務省が実施した平成13年5月の労働力特別調査によると、完全失業率は4.9%と昨年に続き過去最悪で、景気が悪化し続ける中で雇用情勢もますます厳しさを増している。国による手厚い雇用対策が急務となっているが、生活保護世帯の大部分が疾病世帯・高齢世帯であるため、再就職が難しく保護受給期間が長期化する傾向は今後も予測される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		少子化対策臨時特例交付金事業（区立保育園施設設備整備）				整理番号	415		細番号			
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101		連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号	430	
係名		計画推進主査				上位施策名			NO			
予算事業名		少子化対策臨時特例交付金事業		コード	37700		保育の充実			24		
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成		11年度		根拠法令等					
	事業終期		○無 ●有		平成 12年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 児童福祉法第35条、第45条、同法施行令第12条 (2) 児童福祉施設最低基準 (3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律及び施行令、特定建築物の耐震診断及び耐震改修に関する指針					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 高円寺南保育園									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		平成11年度に保育園改修事業として一般財源により耐震補強・増築に係る設計を行ったが、平成12年度の工事については少子化対策臨時特例交付金を活用して実施した。				活動指標名(式)					
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設の耐震性能向上を図ると同時に、平成11年度から定員増を図った3歳児室の増築等、施設の拡充・改善を行うことにより保育環境の充実を図る。				成果指標名(式)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
耐震補強による施設の耐震性能向上と、施設の拡充により保育環境の改善を図る。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績			12年度			
指標	活動指標(1)		m ²		624	624	624					
	活動指標(2)		%			100	100			100	100.0	
	成果指標(1)				0.45	0.6	0.72			0.6	120.0	
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円		2,143	19,254	18,954			21,397	100.0	
	職員数(正規 非常勤)		人		0.30	0.40	0.40			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	2,722	3,629	3,629	0		国・都からの支出金は少子化対策臨時特例交付金である。 平成11～12年度 総事業費21,397千円		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	0	4,865	22,883	22,583	0				
	単位あたりコスト ÷		円		7,796	36,672	36,191					
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円			19,254	18,953				
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	19,254	18,953	0			
差引:一般財源 -		千円	0	4,865	3,629	3,630	0					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		高円寺南保育園を第一希望とする4月初時点の入所申込者は、0～1歳児は毎年10人前後の申込があるが、3歳児についても平成10年以降増加傾向にある。									
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		高円寺南保育園は、高円寺駅近傍という好立地から第一希望入所申込者が多いが、入所要望に応えられていない。第二、第三希望園や周辺園への入所をお願いするなどにより対応しているが、常時、待機児が発生している。									
	今後の予測		少子化が叫ばれる昨今であるが、全区的には0歳児からの保育ニーズが依然として高く、最近では1歳児からの入所希望者も増加傾向にある。更に、高円寺地域においては、地域内の私立保育園の定員構成の関係から3歳児からの保育ニーズも高く、今後も、この傾向はしばらく続くものと考えられる。しかし、保育園改築事業で、今後、高円寺北保育園の改築を実現することにより、高円寺地域の保育ニーズには対応できるものと考ええる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		児童館改築（荻窪北児童館）				整理番号	416		細番号		
所属部課名		保健福祉部管理課		コード	90101	連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号	431	
係名		計画推進主査			上位施策名					NO	
予算事業名		児童館改築		コード	40190		子どもの育成環境の整備			28	
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		10年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 児童福祉法第6条の2、第35条、第45条、同法施行令第1条他				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		荻窪北児童館		(2) 児童福祉施設最低基準				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		狭隘（332㎡）な荻窪北児童館（荻窪北学童クラブ含む）を移転改築する。平成10年度から平成11年度で設計完了、平成13年度工事契約・着手予定				(3) 児童館の設置運営について（厚生事務次官通知）、他				
	活動指標名(式)						(1) 延べ床面積				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		規模の拡大と中高生対応設備等の充実を図り、地域における児童館事業の中核となる児童館とする。				(2) 工事出来高					
成果指標名(式)						(1)					
						(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 荻窪駅近くの好立地や中・高校生対応設備の充実等により、中・高校生の利用の増加や、幅広い年齢層を対象とした多様な児童健全育成事業の実施など、地域における児童健全育成事業の中核としての機能を果たす予定である。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		15年度			
指標	活動指標(1)		㎡	1546	1546	1546	1546	1546	1546	100.0	
	活動指標(2)		%					30	100	0.0	
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,790	15,097	0	0	158,724	716,045	2.4	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.41	0.40	0.20	0.15	0.20	特記事項 平成10～15年度 総事業費716,045千円		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,720	3,629	1,815	1,361			1,815
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	5,510	18,726	1,815	1,361	160,539			
	単位あたりコスト ÷		円	3,564	12,113	1,174	880	103,841			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円					16,138		
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	16,138		
差引: 一般財源 -		千円	5,510	18,726	1,815	1,361	144,401				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区の内部に設計審査会が設置され、建設経費の適正化が図られるようになった。建築基準法の改正など、改築にあたっての法的な制約が増えてきている。また、学校選択制が検討されるなど、今後の児童館・学童クラブの配置・定員計画に影響を与える要素が生じてきているなかで、既に、地域によっては多くの待機児童が存在する学童クラブが発生してきている。また、学童クラブの障害児対応へのニーズも高くなっている。								
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		現在の荻窪北児童館を利用している父母の方たちを中心に、設備や運営など幅広い分野に多数の要望が出されている。また、学童クラブ待機児童の解消の要望も強く、他に学童クラブの障害児受け入れ体制の充実を求める要望も出されている。また、乳幼児やその父母を主たる対象とした遊戯や交流の場の設置に対する要望がある。								
	今後の予測		最近の保育園児の傾向として途中退園が比較的に少なくなっていることを踏まえると、今後、小学校入学後も引き続き学童クラブを希望する児童が増えていくと思われる。また、学校選択性が導入された場合、特定の学童クラブへの入所希望者が著しく増加することも予想され、今後の改築等にあたっては、簡易な方法で柔軟に学童クラブ室の拡張を図れるような配慮が求められると考える。また、東京都福祉のまちづくり条例に基づき、今後、障害者(児)にも利用しやすい施設とするように一層の配慮をする必要がある。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保育園改築（高井戸保育園）				整理番号	427		細番号				
所属部課名 保健福祉部管理課		コード 90101		連絡先電話番号	1353		昨年度整理番号						
係名 計画推進主査				上位施策名				NO					
予算事業名 保育園改築		コード 40320		保育の充実				24					
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 15年度		(1) 児童福祉法第35条、第45条、同法施行令第12条								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 児童福祉施設最低基準										
	高井戸保育園		(3) 地方自治法第244条の2、他										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)								
	都営住宅の改築にあわせ、既存の都営住宅に併設されている高井戸保育園を、東京都住宅局に設計及び工事を委託し、団地内のより高井戸駅に近い場所に建て替えられる都営住宅の下層に合築して改築する。平成12年度設計、平成13～15年度工事、平成15年度開設予定				(1) 延べ床面積 (2) 工事出来高								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)									
老朽、狭隘な高井戸保育園を併設都営住宅の建て替えにあわせてより高井戸駅に近い立地に移転改築し、施設・定員規模の拡大等を図る。				(1) (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
高井戸保育園改築計画は、改築により施設規模を拡大し産休明け保育を実施する予定である。更に、高井戸駅により近接する好立地とあいまって、高井戸駅周辺のみならず一定の範囲の入所待機児を一定数解消できるものと想定している。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		15年度					
指標	活動指標(1)		m ²			650	650	650	650	100.0			
	活動指標(2)		%					30	100	0.0			
	成果指標(1)												
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円			4,851	4,798	134,609	283,679	1.7			
	職員数(正規 非常勤)		人			0.40	0.45	0.20	特記事項 平成12～15年度 総事業費283,679千円				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	3,629	4,083	1,815					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	0	0	8,480	8,881	136,424					
	単位あたりコスト ÷		円			13,046	13,663	209,882					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円							30,354		
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			30,354		
差引:一般財源 -		千円	0	0	8,480	8,881	106,070						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度～13年度にかけて保育所にかかる設置・経営主体にかかる規制の緩和や地方自治法第244条の2による公の施設の管理委託先にかかる規制緩和、東京都の認証保育所制度実施、男女共同参画会議の専門調査会提言(平成16年度まで定員15万人増)など、保育を取り巻く環境が激変している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		全区的に低年齢児を中心に入所待機児の解消についての要望が強い。また、延長保育や一時保育など多様な保育へのニーズも高い。										
	今後の予測		併設都営住宅団地の建て替えにより、都営住宅の住戸タイプにファミリータイプの住戸が増え、風呂等の設備の充実が図られることから、当該団地建て替えの完成時には子育て世代の家族が相当数入居してくる可能性が高い。また、近年、高井戸・浜田山両駅周辺地域では乳幼児人口が増加傾向にあり、これに新しい高井戸保育園が、現在より高井戸駅に近くなることなどの好条件が重なり、都営団地外からの需要も相当数あるものと予想される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		管理関係事務（庶務事務）				整理番号	1000	細番号				
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90501	連絡先電話番号	1232	昨年度整理番号	1026			
係名				管理係		上位施策名		NO				
予算事業名				一般事務		コード	91030	国民健康保険の運営	37			
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 国民健康保険法			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区在住の国民健康保険加入者および国民健康保険事務に従事している職員				(2) 杉並区国民健康保険条例	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				国民健康保険事業運営に要する一般事務経費の執行管理							(3)
	活動指標名(式)				(1) 職員数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)							(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		人	73	73		73	75				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	25,394	27,582	27,126	25,737	27,398				
	職員数(正規 非常勤)		人	3.72	3.82	2.83	2.28	3.13		特記事項 国保の事務経費は平成4年以前は国庫支出金として支出されていたが順次一般財源化され平成10年度から全額一般財源化(普通調整交付金扱い)された。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	33,752	34,659	25,677	20,686	28,398				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	59,146	62,241	52,803	46,423	55,796				
	単位あたりコスト ÷		円	810,213	852,615		635,938	743,953				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	59,146	62,241	52,803	46,423	55,796			
		特定財源計 + +		千円	59,146	62,241	52,803	46,423	55,796			
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		国保制度発足時と比較し、被保険者は増加しており、それに伴って事務経費も増加している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		事務経費なので特に住民からの意見等はない。									
	今後の予測		高齢化や就業構造の変化に伴う無職者等の被保険者の増加に伴い、事務経費については今後も増加が予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		資格賦課関係事務				整理番号	1001		細番号		
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90502	連絡先電話番号	1234		昨年度整理番号	1027	
係名				資格賦課係		上位施策名			NO		
予算事業名				一般事務		コード	91030		国民健康保険の運営	37	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例 (3) 杉並区国民健康保険料徴収猶予及び減免事務処理要綱		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		国民健康保険法第6条（適用除外）に規定するもの以外の杉並区民とその世帯				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				国民健康保険の資格の取得及び喪失を把握し、被保険者証の交付、回収及び更新を行い並びに保険料の賦課及び減免を行う。		活動指標名(式)		(1) 国民健康保険加入平均世帯数 (2)		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				上記対象者の国民健康保険の資格を適正に管理し、且つ保険料を適正に賦課する。		成果指標名(式)		(1) 1世帯あたりの保険料額 (2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び区民保険の向上に寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		世帯	113,713	117,602		120,850				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		円	117,849	121,907		127,130				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	47,849	40,747	54,224	49,860	48,459			
	職員数(正規 非常勤)		人	20.00	20.31	21.31	21.44	20.44	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	181,460	184,273	193,346	194,525	185,452			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	229,309	225,020	247,570	244,385	233,911			
	単位あたりコスト ÷		円	2,017	1,913		2,022				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	229,309	225,020	247,570	244,385	233,911		
		特定財源計 + +		千円	229,309	225,020	247,570	244,385	233,911		
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		老人医療費の増加等により、保険料率及び均等割額のいずれも上昇している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		保険料が高い。保険料の計算方法や擬制世帯制度がわかりにくい。								
	今後の予測		平成14年度に予定される老人医療費の抜本改正が実施されないと、保険料が一層上昇し、区民の理解が得られなくなる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		給付関係事務				整理番号	1002		細番号	
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90501	連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	1028
係名 給付係				上位施策名				NO		
予算事業名 一般事務				コード	91030	国民健康保険の運営				37
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 国民健康保険法					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区の国民健康保険被保険者				(2) 国民健康保険条例					
					(3) 国民健康保険条例施行規則					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 給付事務遂行に必要な事務的経費の執行				活動指標名(式) (1) 給付(支給)件数 (2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 給付が発生した被保険者に対し、円滑な事務処理により、法令で定められた給付を速やかに行う。				成果指標名(式) (1) 被保険者一人当たり給付件数 = 給付(支給)件数 / 平均被保険者数 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び区民保険の向上に寄与する。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		件	1473955	1550649		1601871			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		件	8.2	8.4		8.5			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,038	2,779	3,669	2,981	4,080		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	907		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	3,945	3,686	4,576	3,888	4,987		
	単位あたりコスト ÷		円	3	2		2			
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円	3,945	3,686	4,576	3,888	4,987	
		特定財源計 + +		千円	3,945	3,686	4,576	3,888	4,987	
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		被保険者の増加などにより給付件数が増えている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測		平成14年度に高齢者医療を中心とした医療保険制度の抜本改革が予定されている。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		収納関係事務				整理番号	1003		細番号		
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90504	連絡先電話番号	1243		昨年度整理番号	1029	
係名		収納係		上位施策名					NO		
予算事業名		一般事務		コード	91030	国民健康保険の運営					37
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 国民健康保険法				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		国民健康保険被保険者世帯		(2) 杉並区国民健康保険条例				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		国民健康保険料の収納及び徴収並びに過誤納金の還付・充当を行う。				(3) 杉並区国民健康保険条例施行規則				
	活動指標名(式)						(1) 平均被保険者世帯数				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		被保険者世帯に保険料が納付しやすい手段を提示し、保険料の収納を図る。				成果指標名(式)					
						(1) 現年度分収納率					
						(2) 口座振替加入率					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び区民保険の向上に寄与する。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		16年度	年度			
指標	活動指標(1)	千円	113,713	117,602		120,850					
	活動指標(2)	千円									
	成果指標(1)	%	89.47	88.62	91	88.47	91				
	成果指標(2)	%	43.55	43.83		44.21		50	88.4		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	53,121	37,851	43,228	64,858	56,126				
	職員数(正規 非常勤)	人	31.00	31.67	31.67	31.91	33.91	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	281,263	287,342	287,342	289,519	307,665			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	334,384	325,193	330,570	354,377	363,791				
	単位あたりコスト ÷	円	2,941	2,765		2,932					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	43,193	41,000			
		その他特定財源	千円	334,384	325,193	330,570	311,184	322,791			
		特定財源計 + +	千円	334,384	325,193	330,570	354,377	363,791			
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	長引く景気の停滞、度重なる保険料の値上げ、介護保険第2号被保険者分保険料と合算徴収などが重なり、収納率は低下の傾向にある。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	保険料の賦課変更が多く、そのたびに保険料の徴収額が変更されるため苦情が多い。									
	今後の予測	景気回復の遅れと介護保険第2号被保険者分保険料合算徴収等により、収納率の低下の傾向が続くと予想される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		国民健康保険運営協議会				整理番号	1004		細番号						
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90501	連絡先電話番号	1232		昨年度整理番号	1030					
係名				管理係		上位施策名				NO					
予算事業名				国民健康保険運営協議会		コード	91040		国民健康保険の運営		37				
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34		年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 国民健康保険法第11条 (2) 杉並区国民健康保険条例第2条 (3) 杉並区付属機関の構成員の報酬および費用弁償に関する条例				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		国民健康保険運営協議会								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				国保事業の運営の適正を図るために区長より諮問された事項について審議する。							活動指標名(式)		(1) 会議の開催数 (2)	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				国保事業を真に被保険者のための制度として円滑かつ、民主的に運営する。							成果指標名(式)		(1) 委員の出席率 (2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び区民保険の向上に寄与する。															
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%					
					計画	実績	計画	年度							
指標	活動指標(1)		回	1	1	3	1	3							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	75	90	100	80	100							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	194	247	743	211	748							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	907							
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 ++		千円	1,101	1,154	1,650	1,118	1,655							
	単位あたりコスト ÷		円	1,101,300	1,154,300	550,100	1,118,300	551,767							
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0						
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源		千円	1,101	1,154	1,650	1,118	1,655						
		特定財源計 ++		千円	1,101	1,154	1,650	1,118	1,655						
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0								
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		国保制度発足時と比較し、就業構造の変化や人口の高齢化により国保加入者に占める無職者や高齢者の比率が高くなっている。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		国保加入者は高齢者が多く、他の医療保険制度との不公平感、また国保加入者間にも保険料の不均衡が生じる等、制度的不満がある。												
	今後の予測		特別区の調整条例が廃止されたことにより、今まで以上に運営協議会の役割は重要になっている。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		国民健康保険事業の普及啓発					整理番号	1005		細番号	
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課			コード	90501		連絡先電話番号	1232		昨年度整理番号
係名 管理係					上位施策名					NO	
予算事業名 国民健康保険事業趣旨普及・保健事業					コード	91050		国民健康保険の運営			37
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 国民健康保険法						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 国民健康保険被保険者				(2)						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 国保制度や国保事業の内容を被保険者に伝える				活動指標名(式) (1) 「国保だより」の発行部数 (2) 「わかりやすい国保」の発行部数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 被保険者に国保制度や国保事業の趣旨を理解してもらう。				成果指標名(式) (1) 国保だより・わかりやすい国保の1世帯あたりの発行回数 = 発行部数 / 平均被保険者世帯数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 被保険者に国保制度・事業を理解してもらうことにより、国保事業の円滑な運営に貢献している。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	部	338500	291500	299000	302200	323000				
	活動指標(2)	部	138700	145700	145000	150000	152500				
	成果指標(1)	回	4.2	3.7	3.7	3.7	3.8				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	6,596	6,636	6,292	5,855	7,905				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.30	0.25	0.25	0.30	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	2,268	2,268	2,722			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	9,318	9,358	8,560	8,123	10,627				
	単位あたりコスト ÷	円	28	32	29	27	33				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	5,442	7,000			
		その他特定財源	千円	9,318	9,358	8,560	2,681	3,627			
		特定財源計 + +	千円	9,318	9,358	8,560	8,123	10,627			
差引:一般財源 -	千円	0	0	0	0	0					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	被保険者数は年々増加している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	今後もさらなる景気の悪化等により被保険者数の増加が見込まれる。それにともない国保財政も厳しさを増すため、国保制度を理解してもらう趣旨普及事業の重要性は高まる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		東京都国民健康保険団体連合会負担金（国民健康保険）				整理番号	1006		細番号	
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	91060		連絡先電話番号	1232		
係名		管理係		上位施策名					NO	
予算事業名		東京都国民健康保険団体連合会負担金		コード	91060		国民健康保険の運営			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 東京都国民健康保険団体連合会会員負担金規定			
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		東京都国民健康保険団体連合会		(2)			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		国民健康保険団体連合会会員である保険者が東京都国民健康保険団体連合会へ負担金を支払う。		活動指標名(式)		(1) 支払回数			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		国民健康保険団体連合会の適正な運営		成果指標名(式)		(1)			
						(2)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 国保事業の円滑な運営に必要である国民健康保険団体連合会が適正に運営されることにより、国保事業の安定した運営に貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		回	4	4	4	4	4		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)									
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	11,903	11,860	12,568	11,682	12,385		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	907	907	907		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	12,810	12,767	13,475	12,589	13,292		
	単位あたりコスト ÷		円	3,202,575	3,191,825	3,368,825	3,147,325	3,323,075		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	12,810	12,767	13,475	12,589	13,292	
		特定財源計 ++		千円	12,810	12,767	13,475	12,589	13,292	
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初から現在に至るまで連合会の重要性は変わらない。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。							
	今後の予測		国民健康保険事業を運営していくにあたり、国民健康保険団体連合会の必要性は変わらず重要なものであると考えられる。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		国民健康保険の給付等				整理番号	1007		細番号	
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90501		連絡先電話番号	1238		
係名		給付係		上位施策名					NO	
予算事業名		療養の給付		コード	国民健康保険の運営					37
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 国民健康保険法			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 国民健康保険条例					
	杉並区の国民健康保険被保険者で、保健医療機関等で診療等を受けた人及びその世帯主		(3) 国民健康保険条例施行規則							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)							
被保険者の疾病、負傷に関し、診察、治療、手術等の現物給付（役務の提供）を行う。また、医療費の保険者負担金等を支払う。		(1) 給付(支給)件数								
		(2)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)								
被保険者の医療費負担が軽減され、安心して医療が受けられるようにする。また、医療費の適正化を図る。		(1) 被保険者一人当たり給付件数 = 給付(支給)件数 / 平均被保険者数								
		(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び区民保険の向上に寄与する。										

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	1473955	1550649		1601871				
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	件	8.2	8.4		8.5				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	19,129,834	19,831,435	20,987,619	20,365,129	22,192,982			
	職員数(正規 非常勤)	人	16.01 3.00	15.83 3.00	16.08 3.00	15.95 3.00	15.95 3.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	145,259	143,626	145,894	144,714	144,714		
		非常勤職員分	千円	8,817	8,817	8,817	8,817	8,817		
	総事業費 + +	千円	19,283,910	19,983,878	21,142,330	20,518,660	22,346,513			
	単位あたりコスト ÷	円	13,083	12,887		12,809				
	財源	受益者負担分	千円	9,564,917	9,915,718	10,493,810	10,182,565	11,096,491		
		国・都からの支出金	千円	6,498,594	6,535,670	6,356,811	6,500,127	6,362,248		
		その他特定財源	千円	3,008,001	3,412,468	3,760,285	3,835,968	4,887,774		
		特定財源計 + +	千円	19,071,512	19,863,856	20,610,906	20,518,660	22,346,513		
差引:一般財源 -		千円	212,398	120,022	531,424	0	0			
受益者負担比率 ÷	%	49.6	49.6	49.6	49.6	49.7				

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	給付件数は毎年増加している。療養の給付に限っても、昭和59年度934,200件、平成12年度1,516,120件となっている。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	被保険者が病気や怪我をしたときに、保険証を保険医療機関等に提示することにより、医療を安心して受ける事ができる。
	今後の予測	今後、給付件数は増加していくことが予想される。

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		他制度への拠出金				整理番号	1008		細番号		
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90501	連絡先電話番号	1232		昨年度整理番号		
係名		管理係		上位施策名					NO		
予算事業名		老人保健・介護保険・高額医療共同事業・退職者医療共同事業		コード	国民健康保険の運営				37		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 老人保健法 (2) 介護保険法 (3) 国保法				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		老人保健制度・介護保険制度・高額医療共同事業・退職者医療共同事業						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		拠出金・納付金等を支払う。		活動指標名(式) (1) 拠出事業数 (2)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		保険者として拠出金・納付金等を負担することで各制度・事業の健全な運営を図る。		成果指標名(式) (1) (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各制度・事業の健全な運営を確保し、社会保障の向上に寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		事業	2	2	4	4	4			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	8,892,963	9,985,360	11,970,487	11,390,549	14,376,143			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.60	0.50	0.60	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	5,444	4,537	5,444			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	8,895,685	9,988,082	11,975,931	11,395,086	14,381,587			
	単位あたりコスト ÷		円	4,447,842,450	4,994,040,950	2,993,982,700	2,848,771,375	3,595,396,700			
	財源	受益者負担分		千円	3,008,001	3,412,468	4,435,592	4,143,713	3,115,294		
		国・都からの支出金		千円	3,397,319	3,784,239	4,465,129	4,244,909	5,378,944		
		その他特定財源		千円	2,490,365	2,791,375	3,075,210	3,006,464	5,887,349		
		特定財源計 + +		千円	8,895,685	9,988,082	11,975,931	11,395,086	14,381,587		
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0				
受益者負担比率 ÷		%	33.8	34.2	37.0	36.4	21.7				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		老人保健制度は各保険者の運営を圧迫させており、各保険者よりこれ以上の拠出は難しいとの意見が出ている。そのため医療制度全体の抜本的改革が平成14年度に予定されている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		平成14年度に医療保険制度全体の抜本改革が予定されている。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保養施設			整理番号	1009		細番号	1		
所属部課名 保健福祉部国民健康保険課				コード	90501		連絡先電話番号	1232		昨年度整理番号	1035
係名 管理係					上位施策名					NO	
予算事業名 保健事業					コード	91200		国民健康保険の運営			37
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 国民健康保険法第82条						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 国保被保険者				(2) 杉並区国民健康保険条例第12条						
					(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 夏季保養施設として山の家・海の家・温泉の家を借上げ、被保険者の利用に供する。				活動指標名(式)						
				(1) 借上げ室数							
				(2) 利用件数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか） レクリエーション・温泉入浴を通して心身をリフレッシュすることにより、被保険者の健康維持・増進を図る。				成果指標名(式)							
				(1) (代)借上げ室の利用率							
				(2) アンケートで満足したと回答してきたパーセンテージ							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 被保険者の健康保持・増進を図ることにより、医療にかかることを減らし、結果として医療費を抑制できる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		室	397	365	291	291	291			
	活動指標(2)		件	344	329	291	276	291			
	成果指標(1)		%	87	90	100	95	100			
	成果指標(2)		%	72	71	100	76	100			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,791	7,836	7,018	6,951	6,979			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,258	7,258	7,258	7,258	7,258			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	15,049	15,094	14,276	14,209	14,237			
	単位あたりコスト ÷		円	37,908	41,355	49,060	48,830	48,926			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	15,049	15,094	14,276	14,209	14,237		
		特定財源計 + +		千円	15,049	15,094	14,276	14,209	14,237		
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初から現在にいたるまで被保険者からのニーズは高い。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「もっと施設を増やしてほしい」「1年中利用したい」「来年も期待している」といった声が数多くアンケートで寄せられている。								
	今後の予測		被保険者の増加に伴い、保養施設の利用希望者も増えると思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		健康づくり事業			整理番号	1009		細番号	2				
所属部課名 保健福祉部国民健康保険課				コード	90501		連絡先電話番号	1232					
係名 管理係				上位施策名					NO				
予算事業名 保健事業				コード	91200		国民健康保険の運営			37			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13年度				(1) 平成12年度生き生き市町村を育む保健事業推進事業実施要綱								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 国民健康保険被保険者で概ね60歳以上の方				(2)								
					(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 高齢者を対象に、みんなの体操（準備運動）等を行った後、参加者が4班に別れ、講師2名がついて60分ほどのウォーキングを行う。昼食後銭湯に入り参加者の交流と親睦をはかり、区民の健康づくりを奨励する。また、地域社会の活性化にも資するため、地域住民組織の協力を得て行う。（事業はスポーツ進行財団に委託して行っている）				活動指標名(式) (1) 当選者数 (2) 定員に対する申し込み倍率 = 申し込み数 / 定員								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 高齢者の健康の保持、増進と区民相互の交流、仲間づくりを促進する。また、地域住民組織の協力を得て事業を行うことにより、地域社会の活性化を図る。				成果指標名(式) (1) 出席率 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 高齢者の健康の保持増進を図ることにより、医療にかかる機会を減らし、結果として医療費の抑制を図る。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		13年度					
指標	活動指標(1)		人			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	活動指標(2)		倍			1.0	1.4	1.0		144.0			
	成果指標(1)		%			100.0	93.0	100.0	100.0	93.0			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円			1,040	1,040	1,040					
	職員数(正規・非常勤)		人			0.10	0.10	0.10	特記事項 この事業は国民健康保険団体連合会からの補助(2年間のみ)で行っている。12・13年度の実施。				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	907	907	907					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	0	0	1,947	1,947	1,947					
	単位あたりコスト ÷		円			19,473	19,473	19,473					
	財源	受益者負担分		千円			0	0			0		
		国・都からの支出金		千円			1,040	1,040			1,040		
		その他特定財源		千円			907	907			907		
		特定財源計 ++		千円	0	0	1,947	1,947			1,947		
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0						
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		高齢者の人口及び医療費総額は年々伸びている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「こういう企画をまたやってもらいたい」「みなさんと歩いたり食事をしたりしてとても楽しい日となりました。ありがとうございました」などの感謝の声が多数寄せられている。また「国民健康保険加入者だけではなく区民対象で行ってくれればもっと友達も参加できる」といった意見も寄せられている。										
	今後の予測		高齢者人口が増え、医療費が高額化していく現在、このような保健事業は医療にかかる機会を減らし、結果として医療費の抑制を図ることができるといわれている。他都市では温泉を利用した保健事業に予算を投入し、総額としての予算を押さえることができた、という話もある。今後当区でも考えていく必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		医療費通知				整理番号	1010		細番号		
所属部課名		保健福祉部国民健康保険課		コード	90501	連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	1037	
係名				管理係		上位施策名			NO		
予算事業名				保健事業		コード	91200		国民健康保険の運営	37	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		56 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 厚生省保険局国民健康保険指導管理官通知		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		被保険者で5月・9月に保険医療機関等を受診した人		(2)		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				対象者に診療区分・受診月・受診保険医療機関・受診者氏名・日数・医療費(10割)について通知する。		活動指標名(式)		(1) 延べ通知世帯件数		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				受診時の医療費がどのくらいかかったか、またその医療費がどのように支払われているかを被保険者に理解してもらうとともに、今後の健康づくりの参考として活用してもらう。		成果指標名(式)		(1) (代)1回当たりに通知した世帯の割合 = 1回あたり通知世帯数 / 平均被保険者世帯数		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 多受診、重複受診の減少が期待でき、医療費の抑制・適正化が図れる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	84010	86132	93000	89225	140800		95.9	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	36.9	36.6	38.5	36.9	56.3		95.8	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,857	5,068	5,375	5,330	6,897			
	職員数(正規・非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	6,672	6,883	7,190	7,145	8,712			
	単位あたりコスト ÷		円	79	80	77	80	62			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	6,672	6,883	7,190	7,145	8,712		
		特定財源計 ++		千円	6,672	6,883	7,190	7,145	8,712		
差引:一般財源 -		千円	0	0	0	0	0				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始年度は通知回数1回(通知対象診療月9月)平成10年度以降年2回(通知対象診療月5月・9月)								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		通知されたことで医療費について認識を深めたという人、毎月送付してほしいという要望がある反面、このようなものは失礼だとの苦情もある。								
	今後の予測		受診機関での領収明細書の請求が増加しており医療費通知との照合を行う被保険者が増加していく。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉年金事務				整理番号	354		細番号		
所属部課名		国民年金課		コード	90603	連絡先電話番号	2233		昨年度整理番号	362	
係名					年金給付係		上位施策名			NO	
予算事業名					福祉年金事務		コード	35200		国民年金制度の運営	38
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		34 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 国民年金法		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 老齢福祉年金支給規則				
	老齢福祉年金受給者及び障害基礎年金受給者。(所得制限のある年金)				(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)						
定時届・現況届処理、裁定請求書等受付、届書の勧奨、所得状況等調査、証書回収、死亡転出等調査、年金受給相談を行う。				(1) 老齢福祉年金定時届等処理件数							
				(2) 障害基礎(所得制限あり)年金現況届処理件数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)							
老齢福祉年金・障害基礎年金の受給手続きの勧奨や相談を行い、年金が受給できるようにする。				(1) 老齢福祉年金定時届等処理件数/老齢福祉年金受給権者数 (1人当りの対応回数)							
				(2) 障害基礎年金現況届処理件数/障害基礎年金受給権者数 (1人当りの対応回数)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
高齢者、障害者の自立した生活の維持向上に貢献する。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	件	2,702	2,122	2,000	1,664	1,340				
	活動指標(2)	件	3,699	3,859	3,900	3,988	4,005				
	成果指標(1)	回	2.6	2.5	2.9	2.3	2.3				
	成果指標(2)	回	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,315	1,120	1,080	892	862				
	職員数(正規 非常勤)	人	4.42	3.42	3.42	3.40	3.40	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	40,103	31,030	31,030	30,848	30,848			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	41,418	32,150	32,110	31,740	31,710				
	単位あたりコスト ÷	円	15,329	15,151	16,055	19,075	23,664				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	2,873	2,223	1,505	1,359	1,324			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++	千円	2,873	2,223	1,505	1,359	1,324			
差引:一般財源 -		千円	38,545	29,927	30,605	30,381	30,386				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	老齢福祉年金は、受給対象者の加齢に伴う自然減により、年々受給者数は減少している。しかし、20歳前から障害のある方等に支給するいわゆる所得制限のある障害基礎年金については、対象者は横ばいである。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	老齢福祉年金については、受給者本人、及び扶養義務者に対する所得制限の緩和の要望がある。									
	今後の予測	今後も老齢福祉年金については、受給者数の減が見込まれる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		被保険者資格管理事務				整理番号	355		細番号				
所属部課名		保険福祉部国民年金課		コード	90601		連絡先電話番号	2222		昨年度整理番号	363		
係名		年金資格係				上位施策名				NO			
予算事業名		拠出制年金事務		コード	35400		国民年金制度の運営				38		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		35年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 国民年金法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		厚生年金保険、共済組合加入者以外の20～60歳(原則)までの区民							(2) 国民年金市町村事務処理基準	
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		各種届出受付、相談、被保険者の資格管理及び未加入者への加入勧奨					活動指標名(式)					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		未加入者の発生を防止し、受給世代の給付財源の一端を担うとともに、自らの受給権の確保により、高齢者等の生活の安定を図る。					成果指標名(式)					
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか					(1) 第1号被保険者数 ÷ 推定被保険者数 = 適用率						
		無年金者や低額年金受給者の発生を防止することにより、制度の継続的安定を図れる。					(2) 加入者数 ÷ 勧奨件数 * 加入者数は、既に他の公的年金制度加入者を含む。						
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	人	163,054	157,589	158,000	161,570	162,000						
	活動指標(2)	人	31,779	22,420	22,440	20,217	20,400						
	成果指標(1)	%	93	82	100	108.1	100						
	成果指標(2)	%	21	42	70	23.2	70						
総事業費・コスト把握	事業費	千円	5,627	4,089	5,350	2,867	4,466						
	職員数(正規 非常勤)	人	14.07	14.03	14.02	14.00	14.00	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	127,657	127,294	127,203	127,022	127,022					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++	千円	133,284	131,383	132,553	129,889	131,488						
	単位あたりコスト ÷	円	817	834	839	804	812						
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金	千円	140,931	138,087	134,446	135,187	118,240					
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 ++	千円	140,931	138,087	134,446	135,187	118,240					
差引:一般財源 -		千円	-7,647	-6,704	-1,893	-5,298	13,248						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	当初、被用者年金制度加入者の配偶者、学生等は任意適用であったが、法改正により、現在は、海外居住者を除き強制適用(原則)となり、無年金者の解消に向けて法的に整備されてきている。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	「学生に対する適用への不満」、「第3号被保険者の制度がわかりにくい」など。											
	今後の予測	国民年金制度については、現在の社会保険方式かあるいは税方式か、国庫負担のあり方等様々な論議があるものの区における被保険者管理事務については大きな変化はないものとする。地方分権一括法により平成14年から第3号被保険者の届出については、区市町村経由から事業主経由に変更される。また、20歳、60歳到達者への勧奨を国が実施することから区における事業は多少減少する。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保険料収納事務				整理番号	356		細番号		
所属部課名		保険福祉部国民年金課		コード	90601	連絡先電話番号	2228		昨年度整理番号	364	
係名		年金保険料係			上位施策名				NO		
予算事業名		拠出制年金事務		コード	35400	国民年金制度の運営				38	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13年度		(1) 国民年金法				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 国民年金印紙売りさばきに関する省令						
	区内在住の国民年金第1号被保険者及び任意加入者		(3) 国民年金市町村事務処理基準								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)								
保険料を収納し検認（ ）するために、納付書の発行・口座振替による収納を行う。また、納付困難者は免除等の申請を受けつける。検認とは、区民から預かった保険料を国に納めることを言う。国からあらかじめ購入した年金印紙を消し込む行為		(1) 検認実施月数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)									
保険料を納付してもらうことにより、被保険者である区民が、老齢基礎年金や障害基礎年金などの受給ができる状態にする。また、納付困難者については、免除制度等を活用し受給に及ぼす影響を最小限にとどめる。		(1) 検認率（検認実施月数 / 検認対象月数）									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		(2)									
区民の年金権を確保することで、住民の福祉向上に貢献している。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)	月	674,396	687,355	計画		実績	715,000			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	68.7	64.9	70.0		61.9	65.0			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	53,053	57,393	62,766		52,453	55,280		
	職員数(正規・非常勤)		人	19.73	19.79	19.50		19.37	19.30	特記事項 平成14年度から検認事務は廃止(免除事務等を除く)され国が直接収納事務を行う。このため、平成13年度は円滑な事務の移行が行われるよう国と連携協力して行く。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	179,010	179,555	176,924		175,744	175,109		
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0	0		
	総事業費 ++		千円	232,063	236,948	239,690		228,197	230,389		
	単位あたりコスト ÷		円	344	345	300		339	322		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0		0
		国・都からの支出金		千円	289,451	268,267	273,305		273,828		255,614
		その他特定財源		千円	0	0	0		0		0
		特定財源計 ++		千円	289,451	268,267	273,305		273,828		255,614
差引:一般財源 -		千円	-57,388	-31,319	-33,616		-45,631	-25,225			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		急速な少子高齢化の進展により、保険料の負担世代に対し、受給世代の割合が増加している。また、長引く景気の低迷や年金制度への不信感の増大等により、未納者が増え、年金制度が問い直されている								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		「将来年金はもらえるのか?」「免除基準に対する要望」「未納者に対してもっと強力で収納すべき」など								
	今後の予測		地方分権一括法の施行に伴い、平成14年度から検認事務は廃止(免除事務等を除く)され、保険料は直接国に納めることとなる。このため、区で保険料を取扱うのは13年度分(14年4月末)までとなる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		受給者関係事務			整理番号	357		細番号		
所属部課名 国民年金課		コード	90603		連絡先電話番号	2233		昨年度整理番号	365	
係名 年金給付係				上位施策名				NO		
予算事業名 拠出制年金事務				コード	35400		国民年金制度の運営		38	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 国民年金法					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 国民年金受給権者及び受給予定者				(2) 国民年金市町村事務処理基準					
					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、死亡一時金等の受給予定者への受給相談や勧奨、裁定請求受付を行う。				活動指標名(式)					
					(1) 拠出年金勧奨・届出件数					
				(2) 障害年金受給希望者相談件数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 各基礎年金の受給手続きの相談や勧奨を行い、年金が受給できるようにする。				成果指標名(式)						
				(1) 拠出年金関係申請件数/拠出年金勧奨・届出件数						
				(2) 障害年金裁定申請件数/障害年金受給希望者相談件数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 高齢者、障害者等の自立した生活の維持向上に貢献する。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	5,405	5,579	5,000	4,746	4,720			
	活動指標(2)	件	992	1,013	1,000	1,140	1,260			
	成果指標(1)	%	53.9	52.9	50	43.1	41.3			
	成果指標(2)	%	18.8	15.7	15	13.2	13.6			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	71	78	92	20	91			
	職員数(正規 非常勤)	人	5.63	5.63	5.63	5.63	5.60	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	51,081	51,081	51,081	51,081	50,809		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	51,152	51,159	51,173	51,101	50,900			
	単位あたりコスト ÷	円	9,464	9,170	10,235	10,767	10,784			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	56,373	45,697	54,165	54,463	47,636		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++	千円	56,373	45,697	54,165	54,463	47,636		
差引:一般財源 -		千円	-5,221	5,462	-2,992	-3,362	3,264			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	区民の高齢化に伴い、受給対象者数は増加している。しかし、女性の社会進出等に伴う厚生年金への移行もあり国民年金の裁定請求件数は横ばいとなっている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	年金制度が複雑なため、手続きの方法や、区と社会保険事務所との役割分担がわかりにくい。								
	今後の予測	年金法のたび重なる改正に伴う制度の周知や、区民一人一人の年金加入状況に応じたきめ細かな相談・勧奨が必要になってくる。								